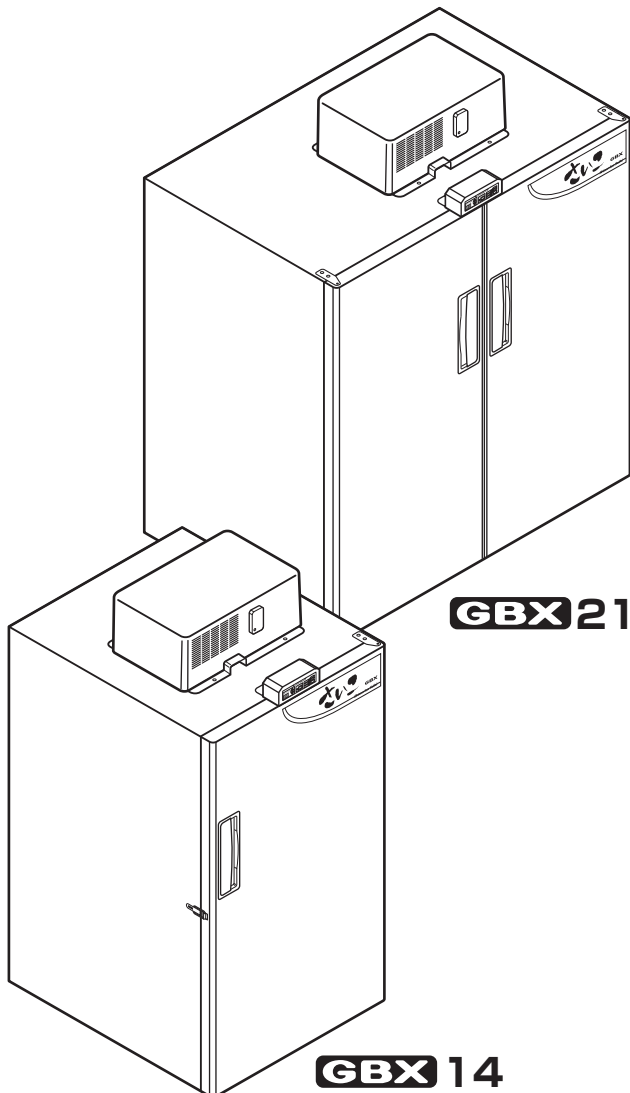


農産物・玄米低温貯蔵庫



取扱説明書

GBX 5 **GBX 20**
GBX 7 **GBX 21**
GBX 10 **GBX 28**
GBX 14 **GBX 32**



目次

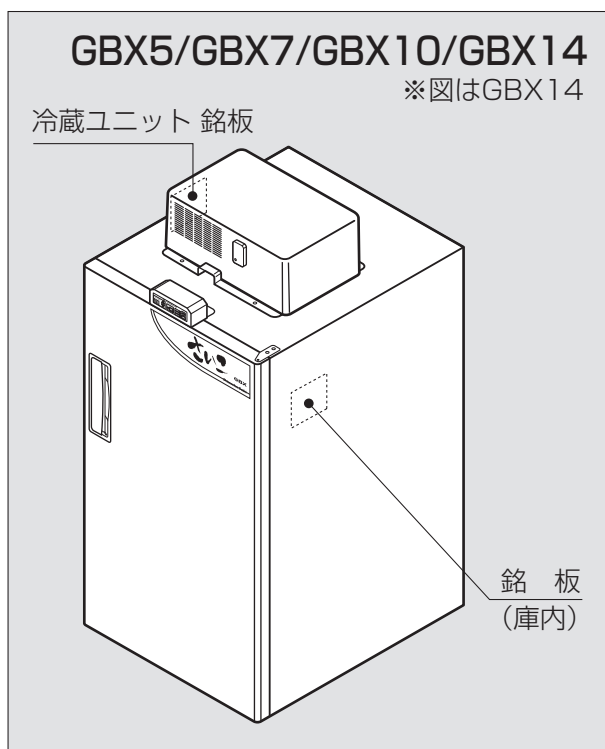
| | |
|----------------------------|----|
| ご使用の前に | 1 |
| 機械の型式名のご確認 | 1 |
| 保証書 | 2 |
| 1.まえがき | 3 |
| 2.安全について | |
| 2.1 警告用語の種類と意味 | 4 |
| 2.2 安全に作業を行うための注意事項 | 5 |
| 2.3 警告表示ラベルについて | 7 |
| 2.3.1 警告表示ラベルの貼付位置 | 7 |
| 2.3.2 警告表示ラベルの内容 | 7 |
| 3.機械の仕様、構成、使用範囲 | |
| 3.1 機械の仕様 | 8 |
| 3.1.1 主要諸元 | 8 |
| 3.1.2 機械の据付寸法図 | 9 |
| 3.2 機械の構成 | 11 |
| 3.3 機械の使用範囲 | 11 |
| 4.機械の使用 | |
| 4.1 使用上の注意事項 | 12 |
| 4.2 使用方法 | 13 |
| 4.2.1 電源の接続について | 13 |
| 4.2.2 庫内冷却について | 13 |
| 4.2.3 庫内温度・庫内湿度の設定と表示について | 14 |
| 4.2.4 庫内湿度と温度調節の範囲及び代表的な用途 | 15 |
| 4.2.5 霜取りについて | 15 |
| 4.2.6 エラーコード表示 | 15 |
| 4.2.7 排水について | 16 |
| 4.2.8 貯蔵品の入れ方について | 16 |
| 4.2.9 玄米の貯蔵について | 17 |
| 4.2.10 結露について | 18 |
| 4.2.11 ドアの密閉について | 19 |
| 4.2.12 カギについて | 19 |
| 4.2.13 可倒式中仕切について | 19 |
| 4.2.14 ナノチタン/カーボンについて | 19 |
| 4.2.15 足元灯/閉め忘れ防止ブザーについて | 20 |
| 5.点検と掃除と廃棄 | |
| 5.1 点検箇所と方法 | 21 |
| 5.1.1 庫内温度の点検 | 21 |
| 5.1.2 吸込口の点検と掃除 | 21 |
| 5.1.3 設置場所室温の点検 | 21 |
| 5.1.4 長期間使用しないとき | 21 |
| 5.1.5 簡易点検について | 21 |
| 5.2 掃除箇所と方法 | 22 |
| 5.3 貯蔵庫の廃棄について | 22 |
| 6.組立要領 | |
| 6.1 組立の前に | 23 |
| 6.2 組立の手順 | 23 |
| 6.2.1 設置スペース | 23 |
| 6.2.2 組立・設置に必要な工具類 | 24 |
| 6.2.3 梱包部品の確認 | 24 |
| 6.2.4 貯蔵庫の設置 | 25 |
| 6.2.5 冷蔵ユニット・排水ホースの組付け | 26 |
| 6.2.6 操作ボックスの組付 | 27 |
| 6.2.7 アジャストボルトの調整 | 28 |
| 6.2.8 電源の確認 | 30 |
| 6.3 組立後の確認 | 30 |
| 7.困ったときには | 31 |
| 8.連絡先 | 33 |
| 簡易点検記録表 | 34 |

ご使用前に

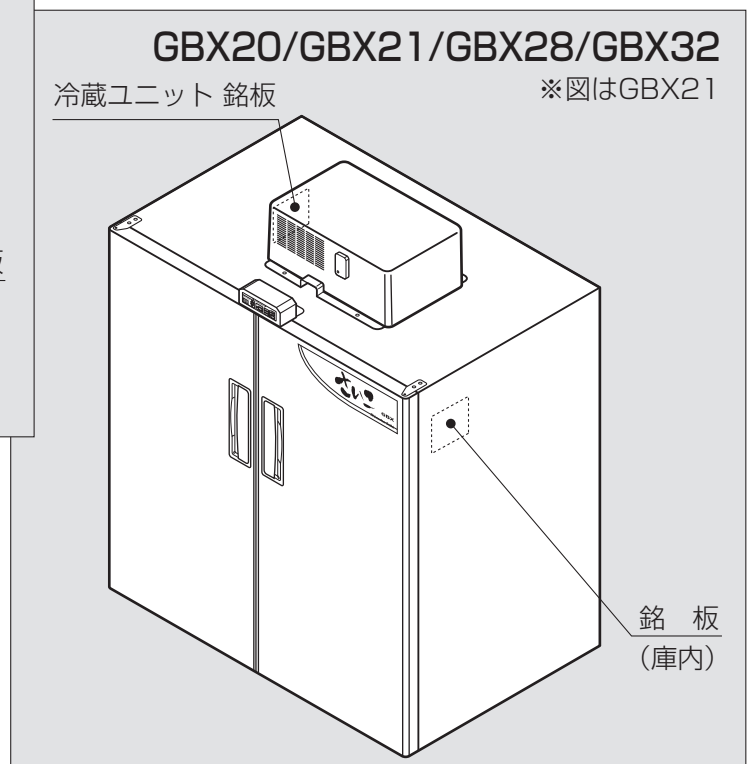
ご使用前に

- 1.この機械を使用する前に、この取扱説明書を十分お読みください。
その上で、取扱説明書に従って運転操作、保守・点検を行ってください。
- 2.この取扱説明書に記載してある注意事項や機械に表示してある注意事項は、発生しうる全ての危険を予測、想定できているわけではありません。
従って機械の運転、保守・点検および組立を行う場合は、取扱説明書の記載および機械に表示してある事項に限らず、安全対策には十分配慮してください。
- 3.この取扱説明書についてご不明な点がございましたら、購入先または弊社の営業所か、本社営業本部にお問い合わせください。
- 4.この取扱説明書は、必要なときにいつでも調べられるように、大切に保管してください。
紛失した場合は、購入先へ注文してください。
- 5.この機械の組立にあたっては、この取扱説明書の（6.組立要領）の項をよくお読みいただき、内容を十分に理解された上で、安全に注意して組立してください。

機械の型式名のご確認



機械の型式名と製造番号が銘板に記入されています。
ご確認の上、次ページの保証書の記入欄に書入れてください。
購入先に点検、修理を依頼したり、部品を注文される時は、この型式名を一緒にご連絡ください。



保証書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
お買い上げいただきました製品につきまして、下記のとおり保証をいたします。

記

1.保証期間 納入日から起算して**5ヶ年**です。

2.保証内容 保証期間中に、本機を構成する部品、材料等に、設計製作上の欠陥があらわれた場合、弊社製品取扱先及びその指定サービス工場で当該部品の取替え、又は、修理を無料でいたします。なお、製品以外の責につきましては保証いたしかねます。

3.適用除外 保証期間内でも、下記の場合には保証いたしません。

- (1) 使用上、並びに取扱い上の不注意、過失、点検不備によって、故障が生じた場合。
- (2) 弊社が規定する仕様の限界を越えて使用した場合。
- (3) 弊社が認めない改造変更が原因となって故障した場合。
- (4) 弊社純正部品以外の部品使用が原因で故障した場合。
- (5) 弊社製品の取扱先又は、その指定サービス工場以外で修理され故障した場合。
- (6) 故障判定資料の不十分なもの、及び損傷部品を紛失された場合。
- (7) 消耗部品。
- (8) 保証書の提示がない場合は有償となることがあります。
- (9) 保証書を紛失した場合は再発行いたしません。
- (10) 火災・地震・風水害・落雷などの天災ならびに公害・ガス害・塩害・異常電圧・指定外の使用電源（電圧）のご使用および事故によって生じたと認められる損傷および故障。

4.部品の供給年限

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、**製造打ち切り後6年**といたします。ただし、供給年限内であっても、特殊部品につきましては、納期等についてご相談させていただく場合もあります。

補修用部品の供給は、原則的に上記の供給年限で終了いたしますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期及び価格についてご相談させていただきます。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid in Japan）

静岡製機株式会社

静岡県袋井市諸井1300

| | |
|-----------|-----------|
| 1.お買い上げ製品 | (機種名) GBX |
| 2.製造番号 | |
| 3.年 月 日 | 年 月 日 |
| 4.組付者氏名 | 取扱先名 |
| | 担当者 |

1 まえがき

この章では、取扱説明書の記載内容、機械の使用目的・使用範囲、機械の構成及び使用電源について説明しています。

1.取扱説明書の記載内容

この取扱説明書には、機械の取扱安全事項、仕様、運転操作、保守・点検、組立要領の説明が記載されています。

2.機械の使用目的・使用範囲

この機械は、**玄米（農産物）保冷库**として設計されています。

保冷できるものについては取扱説明書裏表紙に記載してありますので、ご参照願います。保冷できるもの以外は、入れないでください。

玄米を貯蔵する場合は2年間程度が限度です。

玄米水分で16%以下に乾燥させたものを紙袋に入れて貯蔵してください。

野菜、果実は種類によって貯蔵温度、貯蔵期間が大きく変わりますので注意が必要です。お近くの指導機関又は、購入先におたずねください。

野菜類で収穫から出荷までの一時貯蔵に使用する場合は3日間が限度です。

野菜類の予冷（急速に冷却する）には冷却能力が不足することがありますので使用しないでください。

3.機械の構成

この機械は、本体と冷蔵ユニット、すのこで一式になっています。

4.使用電源

この機械の使用電源は、**単相100V**で、電源電圧が90～110Vの範囲でご使用になれます。200V電源では、絶対に使用しないでください。

インバーター電源等は使用できません。必ず、商用電源を使用してください。

2 安全について



この機械を取扱う前に必ずお読みください。

この章では、警告用語の種類と意味、機械の取扱全般についての注意事項及び警告表示ラベルについて説明しています。

2.1. 警告用語の種類と意味

取扱説明書の警告内容、及び機械本体に貼付してある警告ラベルは、危険の度合に従って次の2段階に分けています。

この警告用語の意味を理解していただき、取扱説明書の内容に従って、運転操作、保守・点検、組立を行ってください。

| 危険等を喚起する表示・標識の種類 | 喚起する内容 |
|---|--|
|  | 「警告」の文字の下に書かれている事柄は、その内容を守らないと、 死亡又は重傷事故 につながることもあり、 十分ご注意ください 内容です。 |
|  | 「注意」の文字の下に書かれている事柄は、その内容を守らないと、 ケガなどの事故 につながることもあり、 ご注意ください 内容です。 |

この機械の取扱全般について、特に留意していただきたい事項は、この取扱説明書の中で下記のように書いて、上の警告事項とは区別しています。

重要

この機械の取扱全般について、特に留意していただきたい事項について示しています。

注意

一般的な留意事項

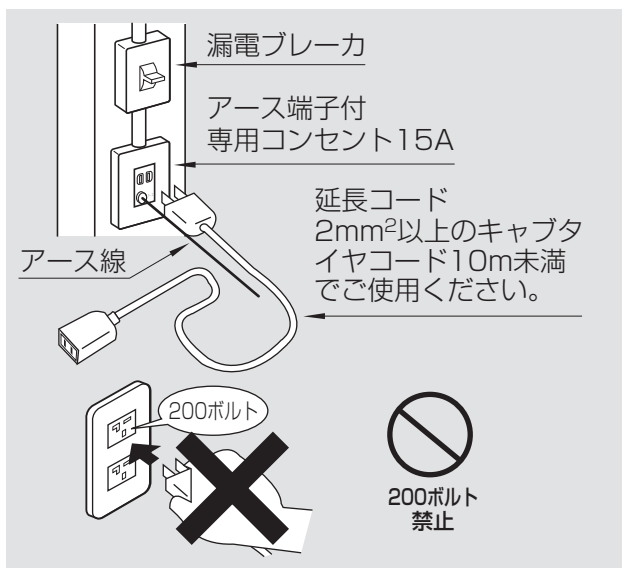
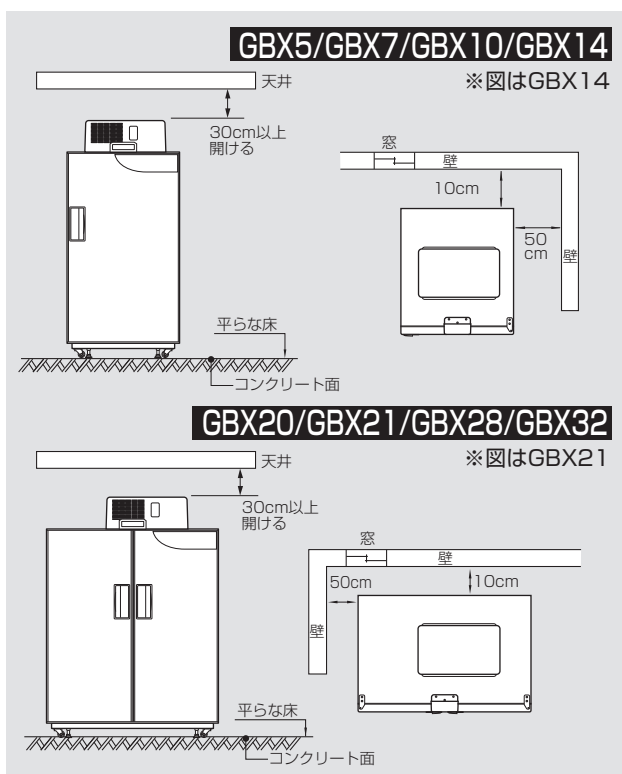
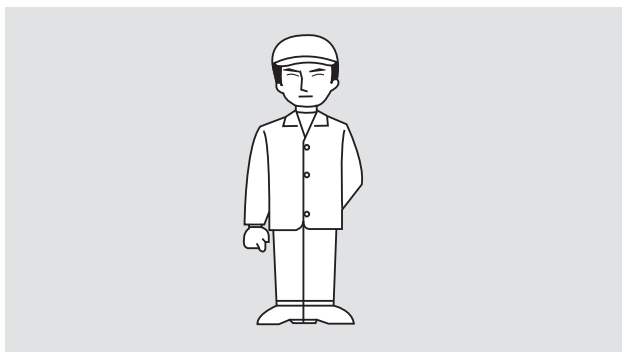
 **注意**

- この機械の運転操作、保守・点検、組立は必ずこの取扱説明書に従って行ってください。
- 取扱説明書の内容で不明な点がありましたら、購入先または、弊社営業所にお問合せ、確認してから作業を始めてください。

2.安全について

2.2.安全に作業を行うための注意事項

安全に作業を行うために次の注意事項を守ってください。



1 作業者の服装と健康

- 作業に適した服装と靴で作業してください。
- 過労や病気、酒気おびの状態では作業しないでください。
- 米袋の積み降ろし時などに、腰をいためないようにしてください。
また、台の上に乗っての積み降ろし作業などはしないでください。台から落下してケガをすることがあります。
- 頭や足などをぶつけないよう、注意して作業をしてください。

2 作業場の整備

- この機械は屋内設置用として設計・製作されていますので、屋根のある風通しの良い場所に設置してください。
- 設置場所は平らな所で、ひずみのないしっかりした床面を選んでください。土間や板の間などの床面が柔らかい場所には設置しないでください。
- 直射日光が本体に当たらないようにしてください。
- 機械の回りにスペースを確保してください。
- 換気の悪い場所に設置しないでください。
万一冷媒が漏れると、酸素欠乏の恐れがあります。

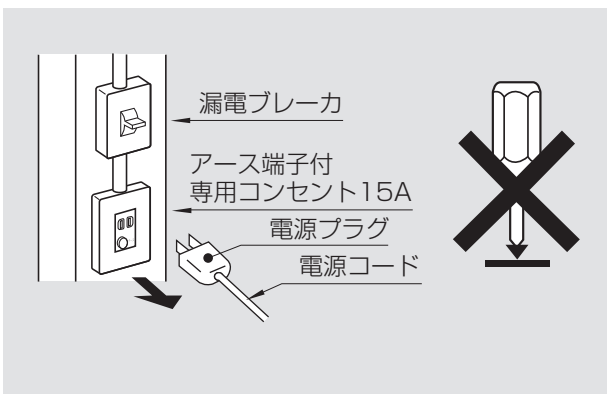
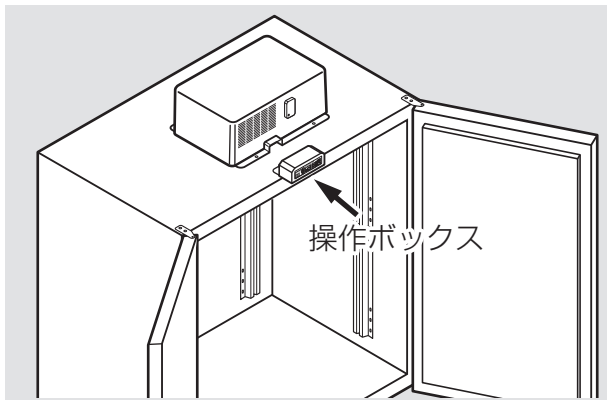
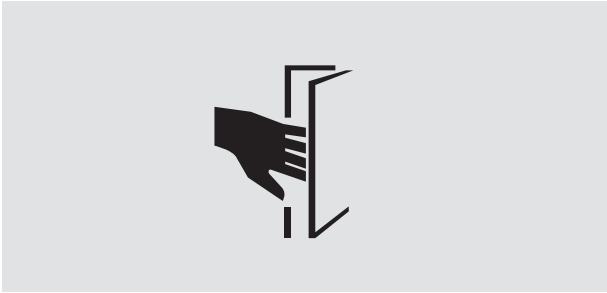
3 電源配線とアース

- この機械は交流100V専用です。
- 交流200Vは絶対に使用しないでください。
- 機械の電源は感電事故防止のために、漏電ブレーカ(定格電流15A/定格感度電流30mA)があるコンセント(15A)から配線してください。
- 延長コードは電圧降下を防止するために2mm²以上の太さで、10m未満の長さにしてください。
- 他の機械とのたこ足配線は、絶対にしないでください。
- 感電事故防止や機械の誤動作防止のため、アース線の接続をしてください。

重要

上記の配線になっていない場合は、購入先か電気工事店にご相談ください。

4 使用中の安全



- 2ドアはカギを、1ドアはパチン錠を掛けてください。（南京錠は別売りです。必要に応じて別途購入してください。）
子供が庫内に入ってドアを閉めた場合、子供の力では開かないことがあります。
- カギを掛ける時は、庫内に人が入っていないことを確認してください。
- ドアは取手を持って閉めてください。
ドアに指などははさんでケガをすることがあります。
- 2枚ドアの中央部や、ドアの回転側に手や指などを入れていないことを確認してから、ドアを閉めてください。
- 本体や冷蔵ユニットの上に乗ったり、物を置いたりしないでください。
転落したり、物が落下して、ケガをすることがあります。
また、機械が変形することがあります。
- 上部の操作ボックスに頭をぶつけないようにしてください。
ケガをすることがあります。

5 掃除・点検・整備の時の安全

- 各部の掃除、点検をする場合は、必ず元電源を切ってから行ってください。
- 電源コードは電源プラグを持って抜き差ししてください。
また、ぬれた手で抜き差ししないでください。
- 修理技術者以外の方は、絶対に分解や修理、改造を行わないでください。
感電・火災・ケガ・故障の原因になります。

2.安全について

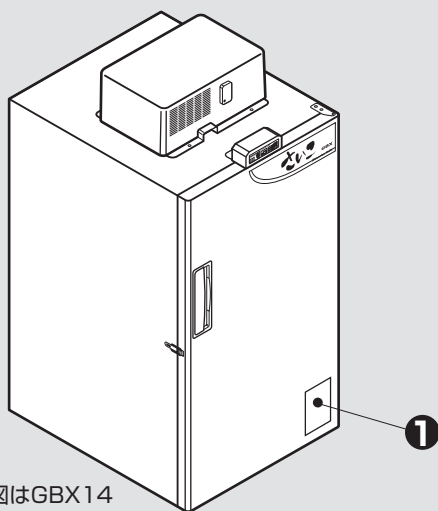
2.3.警告表示ラベルについて

機械の特に注意を要する箇所に取り扱いについて記した警告表示ラベルが貼ってあります。これらの位置と内容をよく確認し、守って安全作業を行ってください。

2.3.1.警告表示ラベルの貼付位置

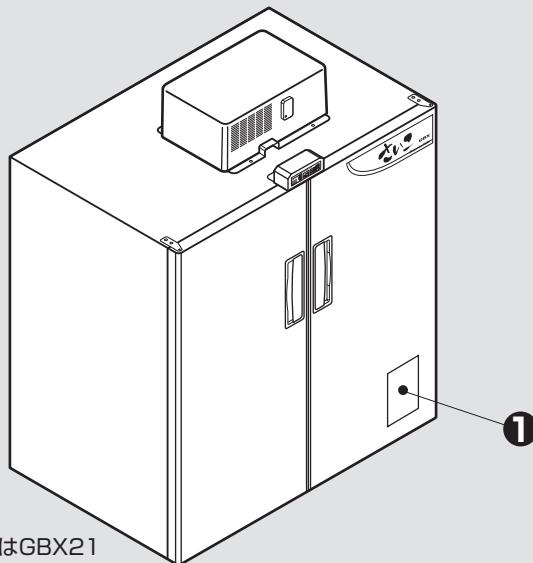
警告表示ラベルの貼付位置は次の通りです。

GBX5/GBX7/GBX10/GBX14



※図はGBX14

GBX20/GBX21/GBX28/GBX32



※図はGBX21

| 図面表示番号 | 標識 | 名 称 | 貼 付 位 置 | 品 番 |
|--------|----------|------------|---------|--------------|
| 1 | 警告 注意 | 本体警告・注意ラベル | ド ア | 11783-200003 |

2.3.2.警告表示ラベルの内容

警告表示ラベルの内容は次の通りです。
警告表示ラベルが汚れ、破れなどで見にくくなったときは新しいラベルに貼り替えてください。
ラベルは購入先へ注文してください。

1

重要 結露についてお願い

結露は故障ではありません。梅雨期など温度・湿度が高い場合本体表面やドアの合わせ部に結露が生じる場合がありますので以下のような対応をお願いします。

- 部屋の換気を良くする。
- 本体周りの風通しを良くする。
- 本体を温度・湿度の低い場所に移動する。

玄米以外の貯蔵をする場合、貯蔵物により不具合を起こす場合がありますので以下のような対応をお願いします。

- 洗浄直後の野菜などは水をよく切ってから貯蔵する。
- 肥料や薬品、いも類、柑橘類、高食性の食物（食塩、タマゴ、漬物、梅干し、大豆、キノコ類、魚介類、切り干し大根等）は、保存容器の気密性の優劣に依らず貯蔵しないでください。
- 野菜類などの予冷（短期間で冷却）には使用しない。

ドアを閉めた直後、すぐにドアを開けようとするとうドアが重くなります。これは、庫内に入った空気が急に冷やされて庫内の圧力が一時的に庫外より低くなるためです。

- 2～3分程度経過するとドアが重くなる現象は解消します。

安全上のご注意

取扱説明書に記載されている注意事項を守ってください。

警告

感電・火災・死傷事故をふせぐために

- 電源を入れる前に必ずアース線を接続する。
- 定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
- 水につけたり水をかけたりしない。
- 手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。
- 修理技術者以外の方は、分解や修理・改造を行わない。
- 本体や冷蔵ユニットの上に乗ったり、物を置かない。
- カギを掛ける。また、カギを掛ける時は、必ず庫内に人がいないことを確認する。

注意

傷害事故をふせぐために

- 冷蔵ユニットのカバーを外したままで運転しない。
- ドアは必ず取手を持って閉める。

PPEF- 11783-200003A

③ 機械の仕様、構成、使用範囲

この章では、機械の仕様、構成、使用範囲について説明しています。

3.1.機械の仕様

3.1.1.主要諸元

機械の主な仕様は次の通りです。

| 項目 | | 農産物低温貯蔵庫 | | | |
|-----------------|-------------------|------------------|--------------|--------------|--------------|
| 型式 | | GBX5 | GBX7 | GBX10 | GBX14 |
| 寸法 | 外寸 (奥行×幅×全高) (mm) | 890×646×1470 | 890×646×1810 | 975×886×1470 | 975×886×1810 |
| | 本体 (奥行×幅×全高) (mm) | 890×646×1230 | 890×646×1570 | 975×886×1230 | 975×886×1570 |
| | 内寸 (奥行×幅×全高) (mm) | 750×500×1000 | 750×500×1340 | 835×740×1000 | 835×740×1340 |
| 有効容積 (ℓ) | | 348 | 475 | 573 | 783 |
| 製品質量 (kg) | | 56 | 65 | 70 | 81 |
| 貯蔵量 | 玄米袋 (30kg) | 5 | 7 | 10 | 14 |
| | 野菜コンテナ | 3 | 4 | 6 | 8 |
| 電源 (V/Hz) | | 単相100V・50/60Hz | | | |
| 消費電力 (W) | | 170/170(50/60Hz) | | | |
| 冷媒 | | HFC-134a | | | |
| 制御温度 (庫内) (℃) | | 2~20 | | | |
| 制御湿度 (庫内) (%RH) | | 低湿50~75 高湿70~90 | | | |
| 使用周囲温度 (℃) | | 2~35 | | | |
| 使用周囲湿度 (%RH) | | 40~85 | | | |
| 付属品 | | すのこ・排水ホース | | | |

| 項目 | | 農産物低温貯蔵庫 | | | |
|-----------------|-------------------|---------------------|---------------|-----------------------|---------------|
| 型式 | | GBX20 | GBX21 | GBX28 | GBX32 |
| 寸法 | 外寸 (奥行×幅×全高) (mm) | 975×1543×1470 | 890×1303×1810 | 975×1543×1810 | 975×1543×1980 |
| | 本体 (奥行×幅×全高) (mm) | 975×1543×1230 | 890×1303×1570 | 975×1543×1570 | 975×1543×1740 |
| | 内寸 (奥行×幅×全高) (mm) | 835×1420×1000 | 750×1180×1340 | 835×1420×1340 | 835×1420×1510 |
| 有効容積 (ℓ) | | 1099 | 1121 | 1502 | 1704 |
| 製品質量 (kg) | | 105 | 105 | 123 | 130 |
| 貯蔵量 | 玄米袋 (30kg) | 20 | 21 | 28 | 32 |
| | 野菜コンテナ | 12 | 12 | 16 | 16 |
| 電源 (V/Hz) | | 単相100V・50/60Hz | | | |
| 消費電力 (W) | | 215/215(50/60Hz) | | | |
| 冷媒 | | HFC-134a | | | |
| 制御温度 (庫内) (℃) | | 2~20 | | | |
| 制御湿度 (庫内) (%RH) | | 低湿50~75 高湿70~90 | | | |
| 使用周囲温度 (℃) | | 2~35 | | | |
| 使用周囲湿度 (%RH) | | 40~85 | | | |
| 付属品 | | すのこ排水ホース後付けアジャストボルト | すのこ・排水ホース | すのこ・排水ホース・後付けアジャストボルト | |

玄米 30kg 袋：高さ 160±10mm×幅 375±20mm×奥行 620±20mm

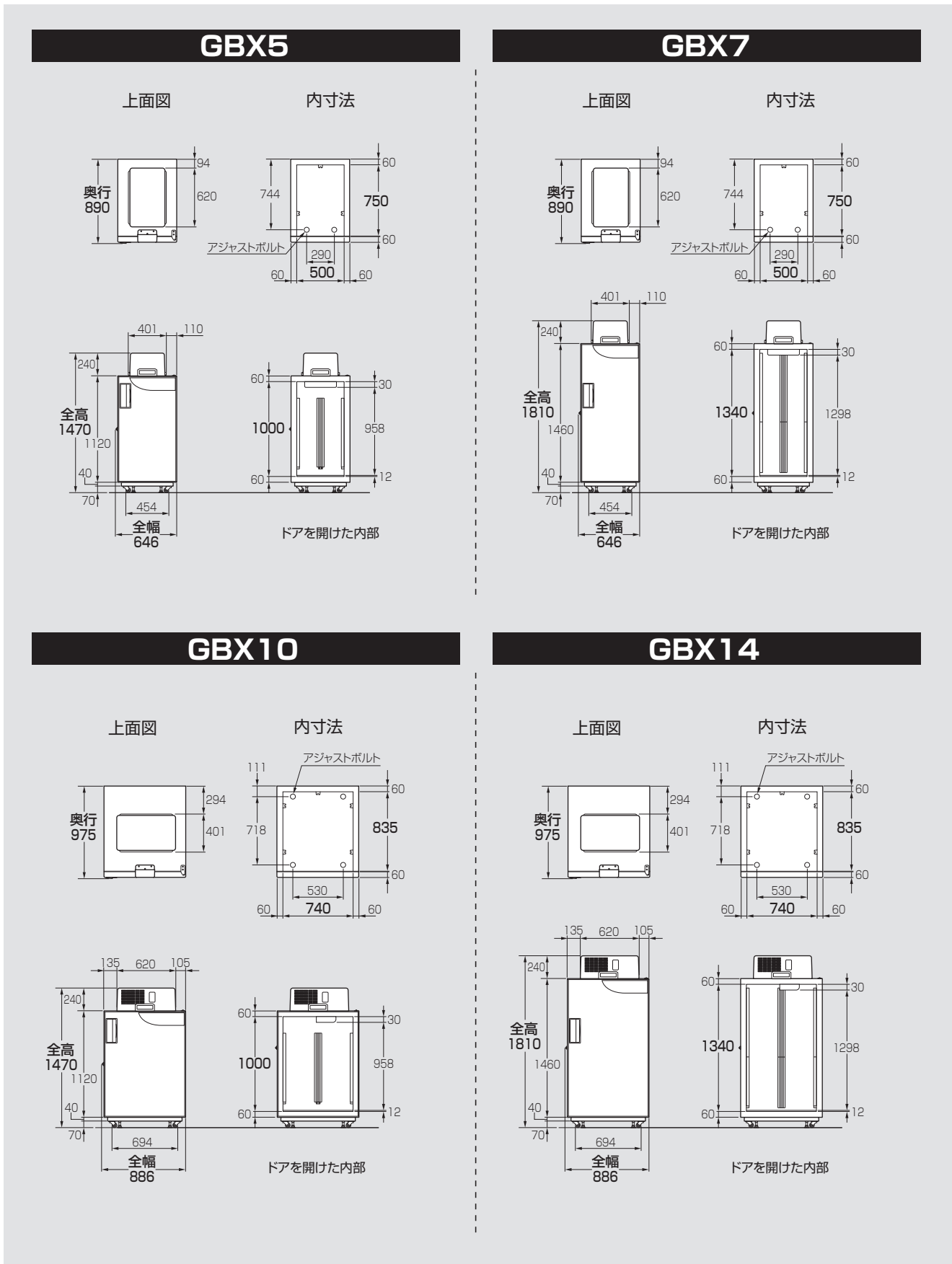
野菜コンテナの大きさ：高さ 310mm×幅 520mm×奥行 370mm 電源コードの長さ：3m

3.機械の仕様、構成、使用範囲

3.1.2.機械の据付寸法図

機械の主な据付寸法は次の通りです。

単位：mm

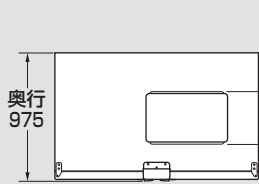


3.機械の仕様、構成、使用範囲

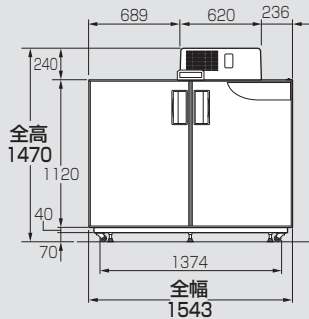
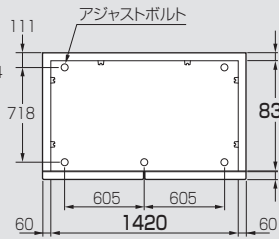
単位：mm

GBX20

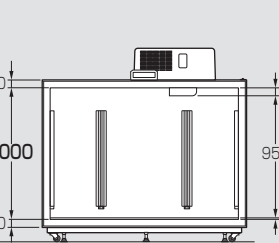
上面図



内寸法

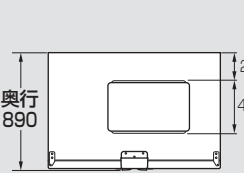


ドアを開けた内部

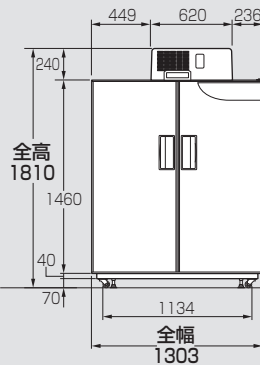
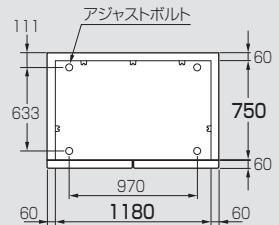


GBX21

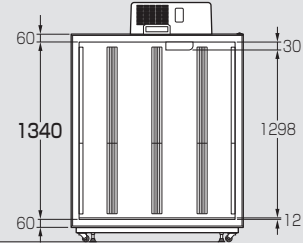
上面図



内寸法

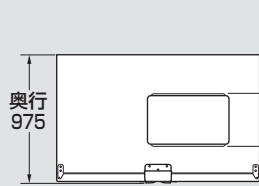


ドアを開けた内部

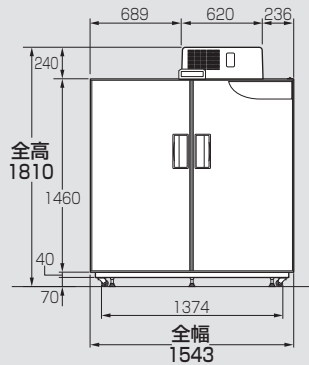
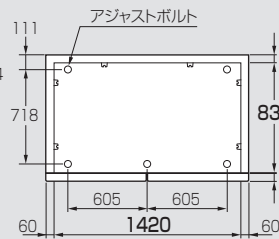


GBX28

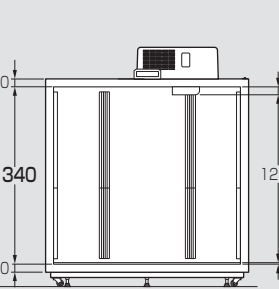
上面図



内寸法

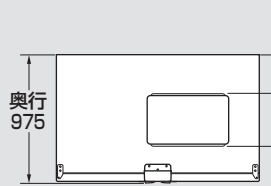


ドアを開けた内部

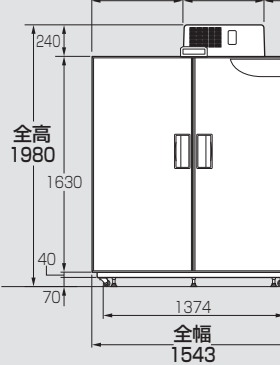
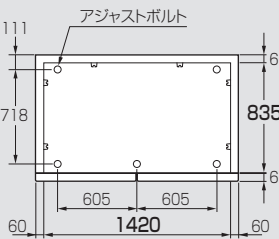


GBX32

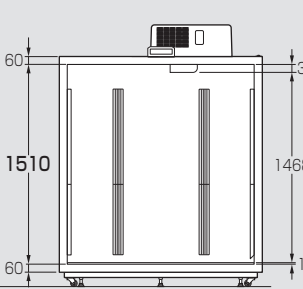
上面図



内寸法



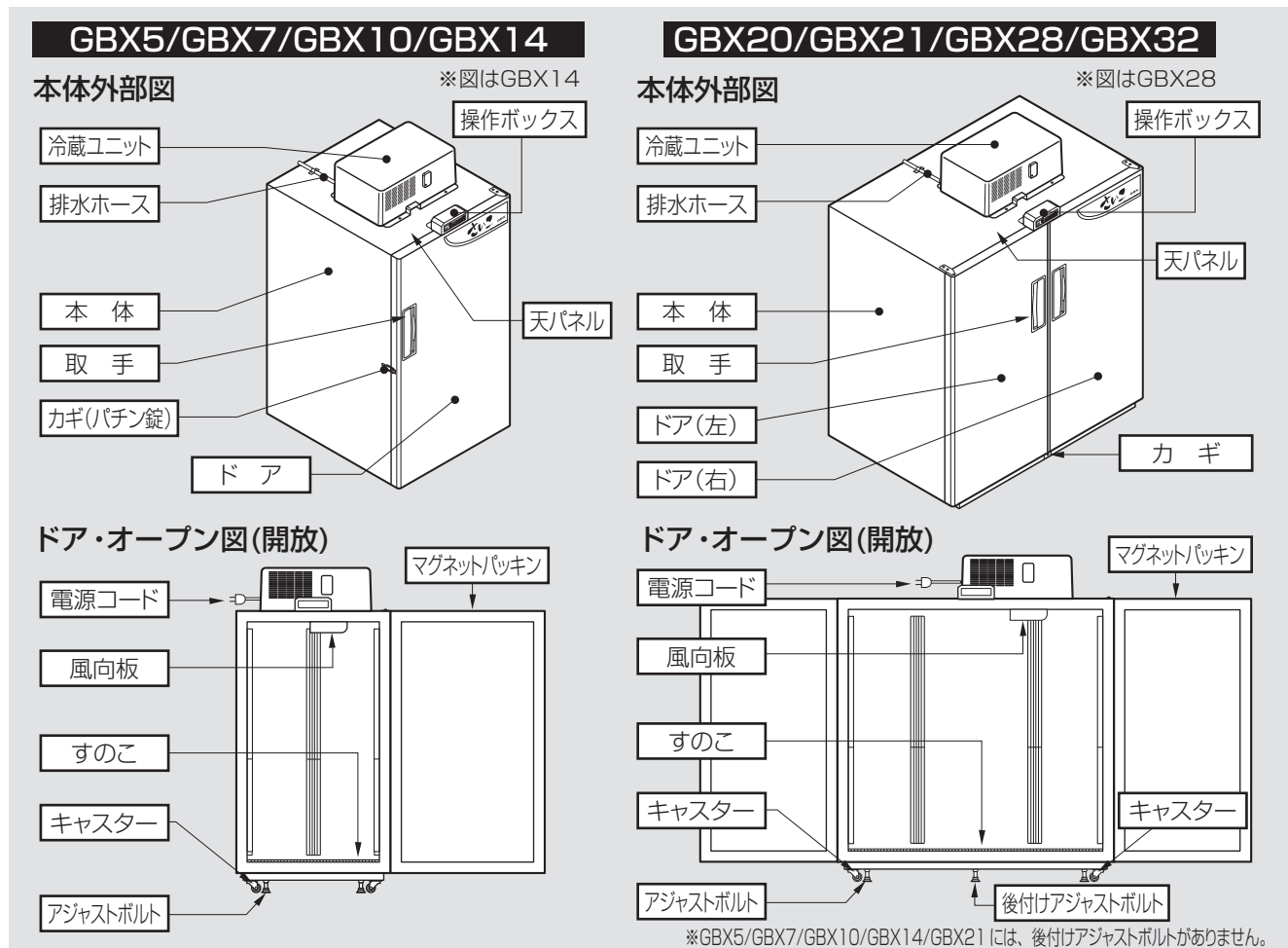
ドアを開けた内部



3.機械の仕様、構成、使用範囲

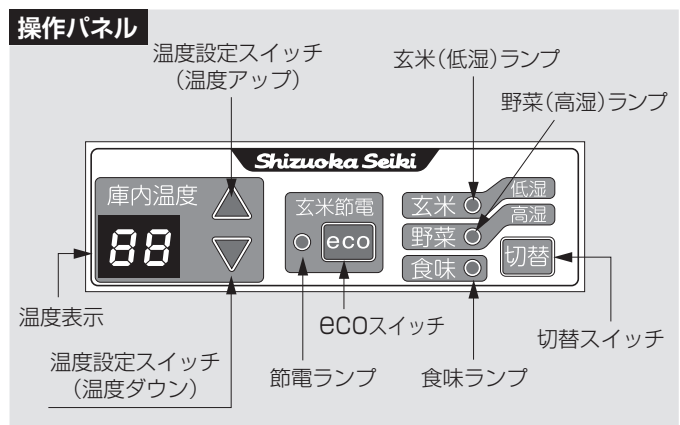
3.2.機械の構成

機械の構成を次ぎに示します。



3.3.機械の使用範囲

- この機械は**玄米、野菜などの保冷库**として使用できます。
保冷とは、玄米、野菜などの温度が上がらないように低温に維持することをいいます。
- この機械は**予冷用としては使用できません**。予冷とは、短時間で野菜や果物などの温度を下げることをいいます。
この機械の冷却能力では、希望の時間内で野菜などの温度が下がらないことがあります。簡易的に使用する場合は、あらかじめ試験を行なうなどして能力を確認した上で、ご利用ください。
- 野菜や果物を貯蔵するときは、その野菜や果物の貯蔵温度・貯蔵湿度・貯蔵期間をよく確認してから貯蔵してください。
- 野菜類で収穫から出荷までの一時貯蔵に使用する場合は、3日間が限度です。
- この機械には**加温機能がありません**。
設定温度以下に外気温度が下がると庫内の温度も外気温度に応じて下がります。
ただし、本体の断熱性により、庫内表示温度と外気温度には、時間的なズレがあり、必ずしも同じ温度を表示するわけではありません。
- 設置場所を変える場合は、内部の貯蔵物を出してから移動してください。



4 機械の使用

この章では、機械の使用上の注意事項と使用方法について説明しています。

4.1.使用上の注意事項

この機械は屋内用に設計・製造されていますので、次の注意事項をお守りください。

注意事項

1.設置

- 1.雨や直射日光が当たらない所。
- 2.風通しが良くて、湿気の少ない所。
- 3.床面がしっかりした、平らな所。
- 4.本体の回りに保守スペースが取れる所。
- 5.貯蔵庫の近くには、肥料など金属を腐食させるものを置かないでください。
- 6.ドアには上から力を加えないでください。



2.貯蔵

- 1.米を貯蔵する場合は、水分を16%以下にまで乾燥して、紙袋で貯蔵してください。(長期貯蔵は15%以下が良い。)
- 2.粳摺り、精米などを行う場合は、取り出して、外気温度と同じにしてから行ってください。
- 3.熱いものは外気温度と同じにしてから入れてください。
- 4.庫内の壁に密着して物を入れないでください。
- 5.ドアの開閉回数を少なくしてください。
- 6.貯蔵庫には、肥料など金属を腐食させるものを入れないでください。
- 7.ドア側にもものが倒れてこないように積んでください。ドアは最後までしっかり閉めてください。



3.掃除

- 1.冷蔵ユニットの吸込口は定期的に掃除をしてきれいにしてください。



注意事項が守れなかった場合の不具合

- 1.ショート・感電したりサビが発生することがあります。また、寿命が短くなったり、庫内の温度が上昇することがあります。
- 2.機械の周囲が湿り、本体外壁に水滴がつくことがあります。
- 3.振動音の発生や、ドアの密閉が悪くなり、冷気が漏れることがあります。貯蔵物の重量で床が変形し、ドアにすきまが出る場合があります。本体の水平がくずれて、庫内に水滴が落ちてくる場合があります。
- 4.冷蔵ユニットは点検と掃除が必要です。これを怠ると冷蔵ユニットの寿命が短くなります。
- 5.冷蔵ユニット内部が腐食したり、鋼板が錆びることがあります。
- 6.鍵がかからなくなります。本体とマグネットパッキンの間にすき間ができ庫内が結露したり、冷気が漏れることがあります。

- 1.玄米水分が高すぎるとたとえ低温でもカビが発生したり、玄米が固まったりすることがあります。また、袋に入れずに裸で貯蔵すると乾燥します。
- 2.粳、又は、玄米の表面に水滴がつき、玄米が割れたり、精米後、白米の表面がひび割れることがあります。
- 3.熱いものを冷やすのに時間がかかりますし、電気代もかかります。
- 4.冷気が循環できなくて、冷えない場所ができてしまいます。また壁に密着しているところは湿ります。
- 5.1日に何回もドアを開閉すると、庫内の湿度が上がります。庫内湿度が上がると、玄米水分が上がったりカビが発生したりすることがあります。ドアの開閉は20秒以内で、1日5回以下にしてください。短い時間(間隔)でドアの開閉をすると壊れる可能性があります。
- 6.冷蔵ユニット内部が腐食したり、鋼板が錆びることがあります。
- 7.ドアが少し開いた状態になり、庫内に水滴が落ちてきたり、天パネルに水滴がたまる場合があります。

- 1.ホコリが付着して熱交換が不十分だと、電気代が増えます。また冷蔵ユニットの寿命が短くなります。

4.機械の使用

4.2.使用方法

⚠ 警告

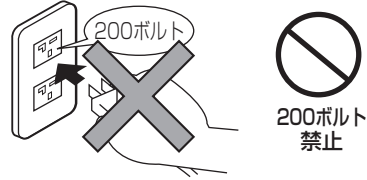
漏電ブレーカを取付けてください。

⚠ 注意

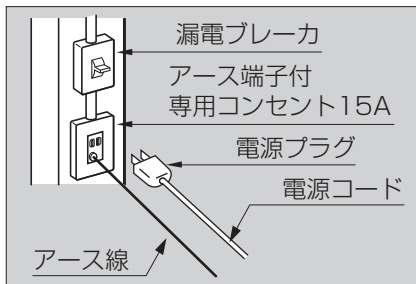
この機械は交流100V専用です。

⚠ 警告

交流200Vは絶対に
使用しないでください。



4.2.1.電源の接続について



電源コンセントに電源プラグを差し込むと、庫内温度表示部が点灯して、冷蔵運転を開始します。（冷蔵運転の開始は、庫内温度が設定温度より高い場合）

電源プラグを抜いて運転を停止したときは、**5分間以上停止したまま**にしてください。

運転・停止をひんぱんに行うと、冷蔵ユニットの故障につながります。

冷蔵ユニットを**5分間以上**傾けて移動した場合、平らな所に置いて

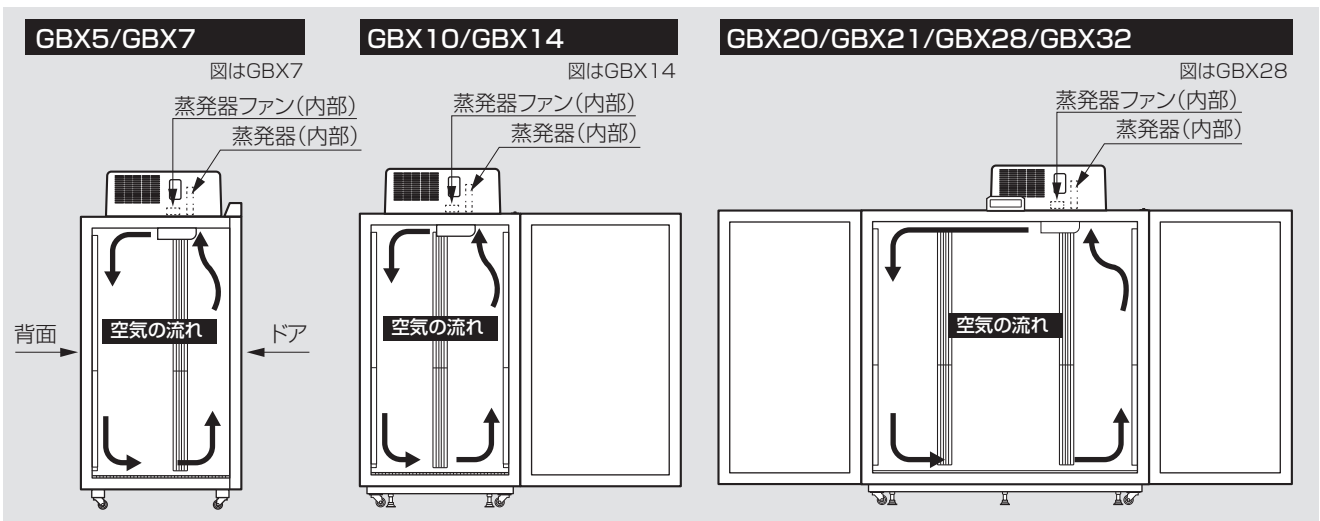
10分間以上経過してから電源コンセントに電源プラグを差し込んでください。冷蔵ユニットを傾けてから**10分間以内**に電源コンセントに電源プラグを差し込むと、冷蔵ユニットの故障につながります。

⚠ 警告

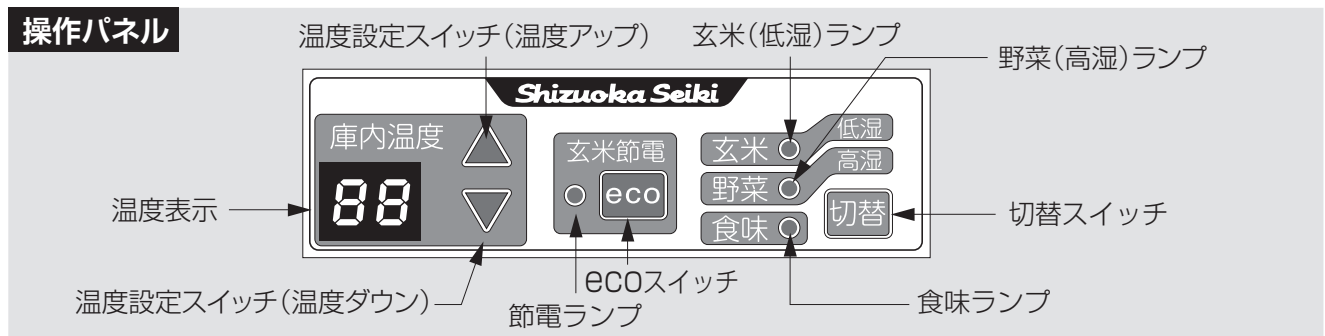
- 1.15A以上のアース端子付専用コンセントを設けて単独で使用してください。
- 2.安全のため漏電ブレーカ(定格電流15A/定格感度電流30mA)を取付けてください。
- 3.コードリールは使用しないでください。
- 4.たこ足配線は、絶対しないでください。
- 5.電源コードは踏みつけないでください。

4.2.2.庫内冷却について

庫内には冷却空気を循環させるために蒸発器ファンが付いています。この蒸発器ファンは庫内の貯蔵物を均一に冷却させるためのもので、急冷用ではありません。庫内壁面には冷気が流れるためのすき間を開けてください。



4.2.3.庫内温度・庫内湿度の設定と表示について



おまかせ運転モード

玄米モード

切替 を押して、玄米 (低湿) ランプを点灯させる。……

玄米を保管する場合に使用してください。庫内温度は12℃、庫内湿度は低湿に設定されます。

野菜モード

切替 を押して、野菜 (高湿) ランプを点灯させる。……

野菜を保管する場合に使用してください。庫内温度は5℃、庫内湿度は高湿に設定されます。

食味モード

切替 を押して、食味ランプを点灯させる。……

食味の低下をより抑えて玄米を保管する場合に使用してください。
庫内温度は3℃、庫内湿度は低湿に設定されます。

玄米節電モード

eco を押して、節電ランプを点灯させる。……

電気代を抑えながら玄米を保管したい場合に使用してください。
庫内温度は14℃、庫内湿度は低湿に設定されます。

手動運転モード

●玄米 (低湿) にて庫内温度を変更させる場合 **切替** を押して、玄米 (低湿) ランプを点灯させる。……



を押す…庫内設定温度を上げたいときには ▲ を押し、

庫内設定温度を下げたいときは ▼ を押します。

▲ または ▼ を押すと温度表示部の数字が点滅します。点滅している数字が設定温度です。

玄米 (低湿) ランプが点滅します。低湿に設定されます。

●野菜 (高湿) にて庫内温度を変更させる場合 **切替** を押して、野菜 (高湿) ランプを点灯させる。……



を押す…庫内設定温度を上げたいときには ▲ を押し、

庫内設定温度を下げたいときは ▼ を押します。

▲ または ▼ を押すと温度表示部の数字が点滅します。点滅している数字が設定温度です。

野菜 (高湿) ランプが点滅します。高湿に設定されます。

重要

- 玄米節電モードの電気代は、玄米モードの約1割減少します。
- 食味モードの電気代は、玄米モードの約5割増加しますが、食味の劣化を玄米モードより抑制することができます。
- 庫内温度は、設定温度に対し、上下2℃の範囲で制御します。
(但し、玄米節電モードの場合は、+2.5～-1の範囲で制御します。)
- 玄米節電モードは玄米専用のモードです。野菜では使用できません。
コンプレッサー、各種ファンの運転時間を減らして節電を行います。
- 設定温度は2℃～20℃の範囲で設定できます。
- 設定温度を15℃以上にする場合、15→H→16→…と表示します。
これは玄米保管に適した温度を超えることをお客様に示す為であり、故障ではありません。

4.機械の使用

4.2.4.庫内湿度と温度調節の範囲及び代表的な用途

操作パネルで、貯蔵する物によって庫内の湿度を切り換えて使用できるようになっています。
下表を参考にして切り換えてください。

| 湿度切換 | 庫内湿度(%) | 温度調節 | 代表的な用途 | 蒸発器ファンの働き (庫内ファン) |
|------|---------|-------|-----------|--|
| 低 湿 | 50~75 | 2~20℃ | 玄米、粉、小麦など | 圧縮機が止まると蒸発器ファンが止まる(*) 圧縮機が動くと蒸発器ファンも動く 圧縮機が止まるが蒸発器ファンは動く(霜取り時) |
| 高 湿 | 70~90 | 2~20℃ | 生鮮野菜など | 連続して運転する |

*圧縮器停止1分後に30秒~4分間蒸発器ファンが動きます。

重要

玄米などの乾燥物と生鮮野菜などを一緒に貯蔵しないでください。

庫内湿度は参考値です。ドアの開閉頻度や、外気の温度、湿度により変化します。

野菜や果物はその貯蔵温度・貯蔵湿度・貯蔵期間をよく確認してから貯蔵してください。

野菜類で収穫から出荷までの一時貯蔵に使用する場合は3日間が限度です。

野菜類の予冷(急速に冷却する)には冷却能力が不足することがありますので使用しないでください。

4.2.5.霜取りについて

熱交換器(蒸発器)の霜取りは、コンプレッサが停止したとき自動的に行われます。

また、2時間ごとに15分から20分程度コンプレッサを停止して霜取りを行います。(蒸発器ファンのみが回ります。)通常の使い方では霜が付くことはありませんが、水気が多く、温度が高い物やアスパラなど水分を多くだすものを多量に入れたときなどに霜が付くことがあります。この場合は、一旦電源プラグを抜き、霜がとけてから電源プラグを入れ直してください。

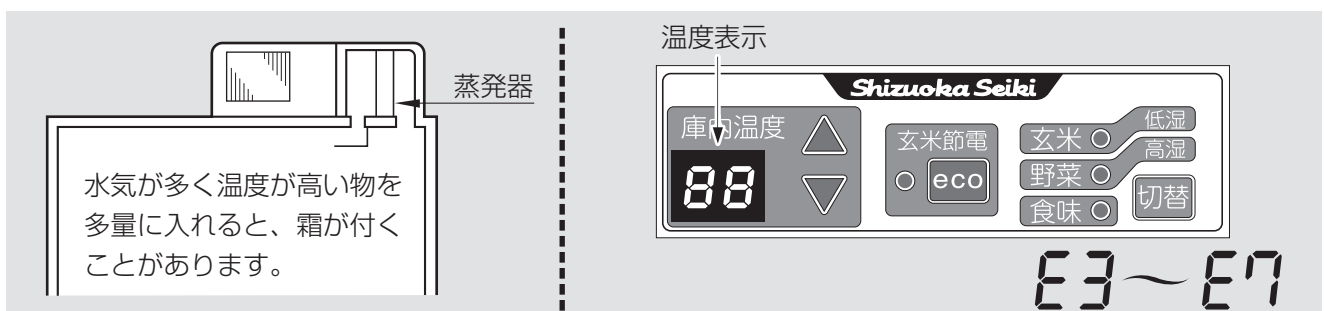
また密閉容器に入れる、保管物を減らす、設定温度を10℃以上にするなどの保管条件の見直しをお願いします。

4.2.6.エラーコード表示

運転中に異常があると温度表示部に、E3~E7または温度を点滅表示し、ブザーが鳴り運転を停止する場合があります。30ページの「困ったときには」を参考に点検をして、それでも直らない場合には購入先に修理を依頼してください。

●エラーコード一覧

| 温度表示 | 異常内容 | 対応 | ブザー | 運転 |
|------|--------------|-------|------|-------|
| E3 | 庫内温度サーミスタの短絡 | 部品交換 | 鳴る | 停止 |
| E4 | 庫内温度サーミスタの開放 | 部品交換 | 鳴る | 停止 |
| E6 | 外気温度サーミスタの短絡 | 部品交換 | 鳴らない | 停止しない |
| E7 | 外気温度サーミスタの開放 | 部品交換 | 鳴らない | 停止しない |
| 点滅表示 | 庫内温度高温 | P30参照 | 鳴らない | 停止しない |



4.2.7.排水について

冷蔵ユニットの排水は、**ユニット内で蒸発**するようになっています。排水ホースは、多量の排水があった時、本体の天パネルに水が落ちないように取付けています。(ドアを閉め忘れた時や、ドアを何回も開閉した時には、排水ホースから水が出ることがあります。)

高湿設定時、水気の多い野菜や根菜の貯蔵をする時は多量の排水が考えられますので、短い排水ホースを外して、より長い排水ホースを取り付けてください。(長い排水ホースは別売品です。)

重要

排水が出ることがありますので次のことをご守りください。

- ドアは確実に閉めてください。
- ドアを頻繁に開閉しないでください。
- 長時間ドアを開ける時は電源プラグをコンセントから抜いてください。

4.2.8.貯蔵品の入れ方について

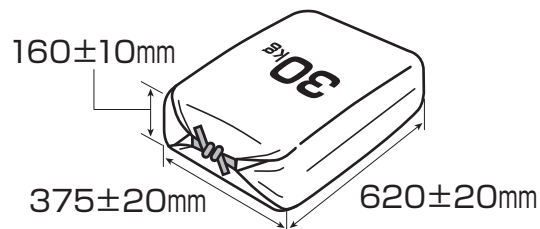
重要

- ① 貯蔵品を庫内に入れるとき、壁面から**30mm以上**開けて、冷気が庫内をまんべんなく循環するようにしてください。
- ② 庫内上部には**冷気の吹出し口、戻り口**があります。この部分が**ふさがれると冷却できませんので、50mm以上のすき間**を取ってください。
- ③ 温度が高いものは、外気温度と同じになるまで待ってから入れてください。

● 玄米袋の基準寸法について

玄米30kg入紙袋の寸法は、右図の寸法を設定しています。

※玄米30kgを入れた時の寸法。



- 玄米袋は、平らになるように形を整えて、壁面から**30mm以上**空けて積み込んでください。
- 基準寸法を超えて、膨らんだ形で積み込んだ場合、不安定になり袋が崩れたり、製品設定の最大貯蔵袋数まで積み込めない場合があります。



4.機械の使用

4.2.9.玄米の貯蔵について

貯蔵袋数や、中心まで冷却にかかる日数は右表のようになっています。

- ①17ページのように庫内壁面(前後左右)に紙袋がふれないように30mm以上隙間をあけてください。
- ②設定温度は**15℃以下**にしてください。
- ③玄米を貯蔵するときは、水分の多い品物(野菜果物など)や香りを発生する品物との同時貯蔵はしないでください。**玄米だけで貯蔵**してください。

| 型 式 | 玄米袋 (30kg) | 袋積み 列数 | 袋積み 段数 | 袋中心部が 12℃に冷える日数 |
|-------|---------------|-----------|-----------|--------------------|
| GBX5 | 5袋 | 1列 | 5段 | 5日間 |
| GBX7 | 7袋 | 1列 | 7段 | 5日間 |
| GBX10 | 10袋 | 2列 | 5段 | 5日間 |
| GBX14 | 14袋 | 2列 | 7段 | 5日間 |
| GBX20 | 20袋 | 4列 | 5段 | 5日間 |
| GBX21 | 21袋 | 3列 | 7段 | 5日間 |
| GBX28 | 28袋 | 4列 | 7段 | 6日間 |
| GBX32 | 32袋 | 4列 | 8段 | 7日間 |

- ④**精米を行う場合は庫外に出し、中の玄米が外気温度と同じになってから精米**してください。
夏場は温度差が大きいため12時間以上の時間が必要です。
玄米が冷えた状態で精米すると、うまく精米できないことがあります。
- ⑤初夏から夏(6月～9月)にかけて玄米を取り出す時は、早朝の温度が低いときに取り出すように心がけてください。

重要

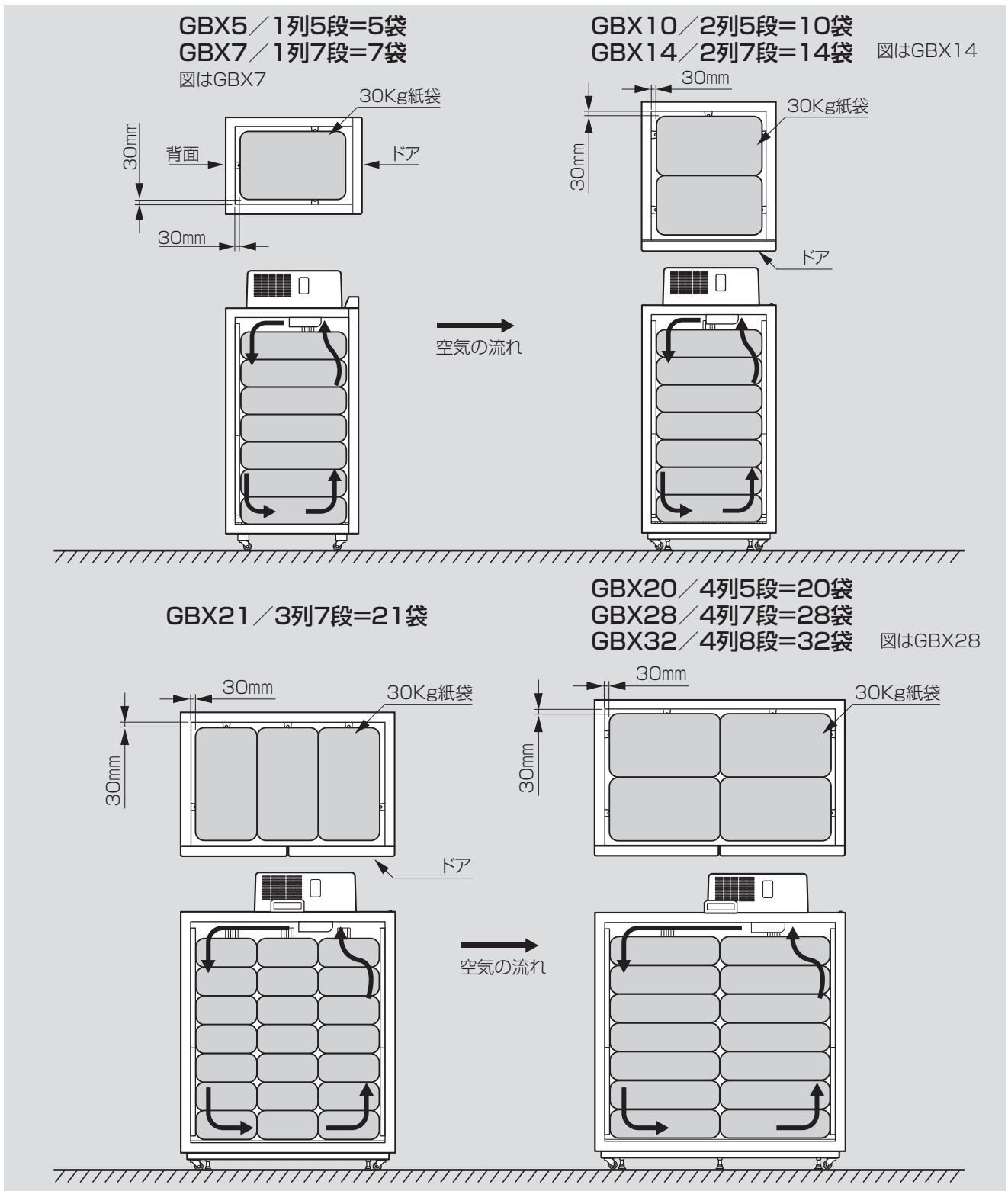
●必ず、冷気の循環路を確保してください。

重要

●冷えた玄米を外気にさらすと、表面に露が付き(結露)玄米の表面が白くひび割れを起すことがあります。紙袋の口は開けないでください。精米直前に開封してください。

⚠ 注意

米袋はドアを開けた時、崩れないように後の荷摺り柱にもたれさせるように積んでください。崩れると、カギを掛けた状態でもドアが少し開き、庫内に水滴が落ちてきたり、天パネルに水滴がたまる場合があります。



●玄米30kg紙袋高さ160±10mm×幅375±20mm×620±20mmで換算。●庫内の壁に袋がふれないように30mm以上のすき間を開ける。

4.2.10.結露について

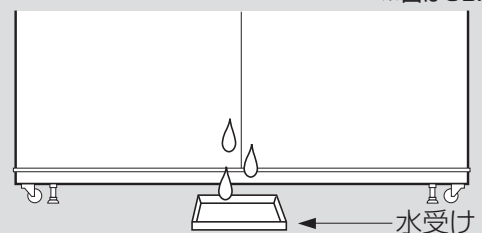
入梅から夏にかけてドアの合わせ部に露がつき、床に水が溜まる場合がありますが故障ではありません。水の量が多い場合は水受け（お客様でご用意願います。）で受けてください。

（2ドアの貯蔵庫の場合）

また、著しく高温・高湿の時には、本体全体に結露が生ずることがありますが故障ではありません。やわらかい布で拭き取り、本体周りの風通しをよくしてください。（場合によっては、本体を温度・湿度の低い場所に移動してください。）

GBX20/GBX21/GBX28/GBX32

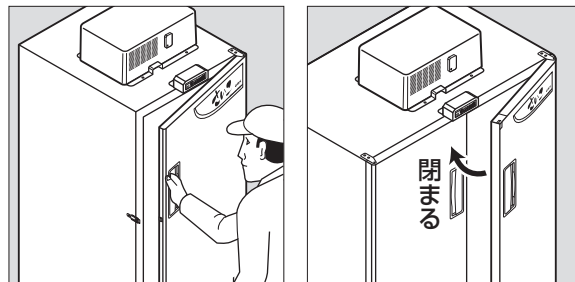
※図はGBX21



4.機械の使用

4.2.11. ドアの密閉について

ドアは確実に閉めてください。
マグネットパッキンが本体に密着しているか確認してください。
ドアを閉めた直後、すぐにドアを開けようとするとうドアが重くなります。これは、庫内に入った空気が急に冷やされて、庫内の圧力が一時的に庫外より低くなるためです。



重要

ドアがしっかり閉まっていないと庫内に露が付き、お米がカビることがあります。また、天パネルに水滴がたまることがあります。

注意

設置状況や、使用状況によりドアパッキンが硬化などして交換が必要になる場合があります。

注意

1. ドアは取手を持って閉めてください。
ドアに指などをはさんでケガをすることがあります。
2. ドアの回転側に手や指などを入れていないことを確認してから、ドアを閉めてください。
3. ドアは勢いよく閉めないでください。
4. 2枚ドアの場合、ドアを閉じる時中仕切りが正しい位置にあることを確認してください。誤った位置で無理に閉めようすると、中仕切りが破損することがあります。
5. 短い時間(間隔)で開閉すると、機械が故障する可能性があります。

4.2.12. カギについて

貯蔵品の出し入れが終わったら必ずカギをかけてください。カギをかけるときは中に人がいないことを確認してください。キーは2個ありますので別々に保管すると紛失したときに安心です。2個とも紛失して注文するときは、本体のキーの番号を連絡してください。

注意

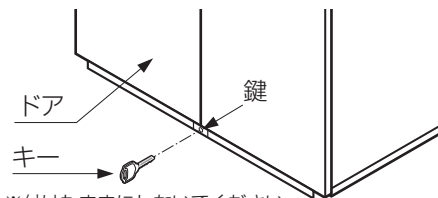
カギは本体中央部、ドア下側にあります。付けたままにしないでください。ぶつかってけがをしたり、キーが折れることがあります。



キー番号(3桁)

※実際のキー番号とは異なります。

※キーは2ドアのみです。1ドアはパチン錠です。必要に応じて南京錠を別途購入してください。

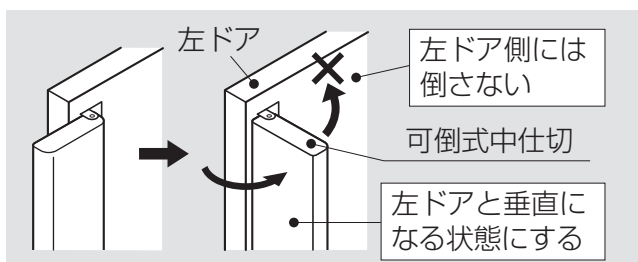


※付けたままにしないでください。

4.2.13. 可倒式中仕切について

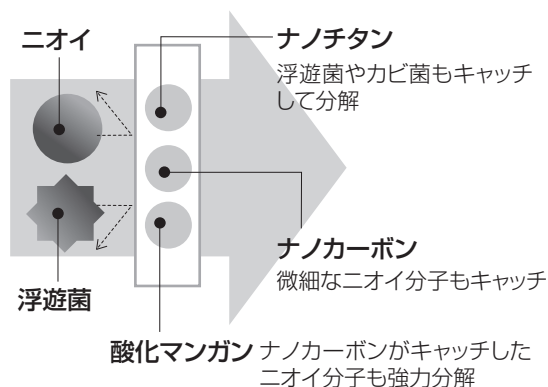
●2ドア貯蔵庫の場合

左ドアに可倒式中仕切がついていますが、左ドアと平行になる状態で左ドアを閉めると右ドアに当たります。垂直になる状態にしてから閉めてください。可倒式中仕切を垂直な状態から左ドア側には倒さないでください。また、無理な力を掛けないようにしてください。



4.2.14. ナノチタン/カーボンについて

抗菌、脱臭効果のあるフィルターが冷蔵ユニットに付属しています。交換は不要です。



(試験依頼先) ※抗菌:日本紡績検査協会 ※脱臭:サンコー分析センター

4.2.15.足元灯／閉め忘れ防止ブザーについて

●ドアを開けると、足元灯が点灯します。ドアを閉めると消灯します。

※ユーザーパラメーターP1をoFにした場合は、ドアを開けても点灯しません。

●ドアを15分間開けたままにすると、閉め忘れ防止ブザーが鳴ります。

ドアを閉めるとブザーは停止します。

ブザーが鳴った状態の時、操作パネルのどのスイッチを押してもブザーは一時的に止まりますが、ドアを開けたままでは1分後に再び鳴ります。(スヌーズ機能)

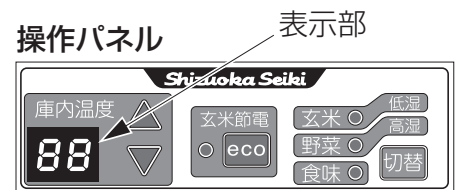
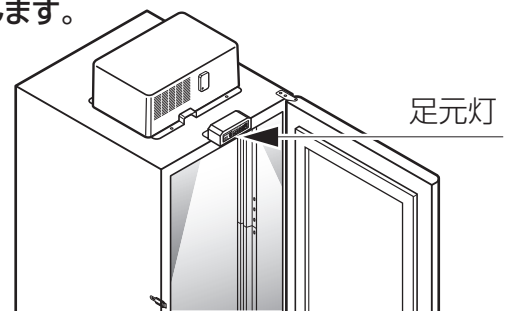
●ユーザーパラメーターの変更

閉め忘れ防止ブザーの設定を変更することができます。

ブザーを鳴らした状態で運転を停止させることも可能です。

- ①操作パネルの ▲スイッチと ▼スイッチを同時に**5秒間**押しします。
- ② ▲または ▼スイッチを押して表示部にP1、P2、P3、P4を表示させます。
- ③変更したい項目が表示された状態で **切替** スwitchを押します。
- ④ ▲または ▼スイッチを押してパラメーターを変更します。
- ⑤ **切替** スwitchを押して、パラメーターが確定し、②の状態に戻ります。
- ⑥ ①の操作を行うと通常の操作モードに戻ります。

また②の状態で1分間経過した場合も通常の操作モードに戻ります。



ユーザーパラメーター設定表

| NO | 項目 | パラメーター | 状態 |
|----|---|--------|--------------------------------|
| P1 | ドアセンサー許可選択 | oF | 検知禁止 (ブザーが働きません。)(足元灯も点灯しません。) |
| | | on | 検知許可 (初期値) |
| P2 | ドア開検出時間選択 | on | ドアが開いた直後にブザーが鳴ります。 |
| | | 15 | ドアが開いた 15 分後にブザーが鳴ります。(初期値) |
| | | 30 | ドアが開いた 30 分後にブザーが鳴ります。 |
| | | 60 | ドアが開いた 60 分後にブザーが鳴ります。 |
| | | 2H | ドアが開いた 2 時間後にブザーが鳴ります。 |
| | | oF | ドアを開けたままにしてもブザーが鳴りません。 |
| P3 | スヌーズタイマー選択 ※ドアを開けたままでは、 ブザーは止まりません。 | 1 | ブザーを止めてから 1 分後に再び鳴ります。(初期値) |
| | | 2 | ブザーを止めてから 2 分後に再び鳴ります。 |
| | | 3 | ブザーを止めてから 3 分後に再び鳴ります。 |
| | | 5 | ブザーを止めてから 5 分後に再び鳴ります。 |
| | | oF | ブザーが鳴った場合、運転を停止しません。(初期値) |
| P4 | 圧縮機停止選択 | oF | ブザーが鳴った場合、運転を停止しません。(初期値) |
| | | on | ブザーが鳴った場合、運転を停止します。(※1) |

※1 ただし圧縮機運転後、保護のために最低 3 分間は運転を継続します。
P2 で oN を選択している場合、ブザーが鳴っても運転は停止しません。

5 点検と掃除と廃棄

この章では、機械の点検箇所と方法、掃除箇所と方法および廃棄について説明しています。

5.1.点検箇所と方法

5.1.1.庫内温度の点検

- 温度表示部で庫内温度の確認をしてください。

5.1.2.吸込口の点検と掃除

- 冷蔵ユニットの前面、後面には物を置かないでください。
- 吸込口にホコリがついていないか確認してください。冷却用空気が吸込口を通過しています。ここがふさがれますと、冷却能力が下がり、庫内が冷えなくなります。また冷蔵ユニットの寿命を短くしますので注意してください。
- ホコリがついている場合、吸込口部分を掃除機やブラシなどで取り除きます。



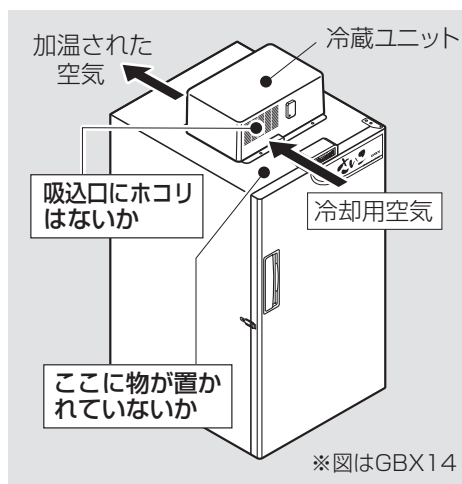
警告

1. 内部のフィンに素手でさわらないでください。
2. 水はかけないでください。



警告

本体や冷蔵ユニットの上に乗ったり物を置かないでください。ドアを開けた時に物が落下してケガをしたり、機械が変形します。



5.1.3.設置場所室温の点検

- 室内の温度が35℃以下であることを確認してください。

注意

- 室内の温度が35℃以上になると冷却能力がいちじるしく低下します。電気代のムダや、冷蔵ユニットの故障の原因となりますので風通しをよくする工夫をしてください。
- 室内の温度が40℃以上になると、更に冷却能力が低下し冷蔵ユニットが常に運転している状態になる可能性があります。

部屋の温度は
35℃以下



5.1.4.長期間使用しないとき

- 電源プラグを抜き、ドアを開いて、庫内を乾燥させてください。



警告

冷蔵ユニットの内部に指や棒、針金等を入れないでください。冷気の吹出し口、戻り口に手を入れないでください。感電やケガをすることがあります。

5.1.5.簡易点検について

- フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(フロン排出抑制法)が施行され第一種特定製品(低温貯蔵庫も含む)の管理者(所有者など)には機器及びフロン類の適切な管理が義務づけられています。低温貯蔵庫の管理者(使用者など)には機器の管理、点検や修理の実施状況などを記録する必要があります。工具等使用することなく、異常音や油の漏れや冷却の状況などを、確認する簡易点検を実施していただくことになります。(特別な業者に依頼する必要はありません)

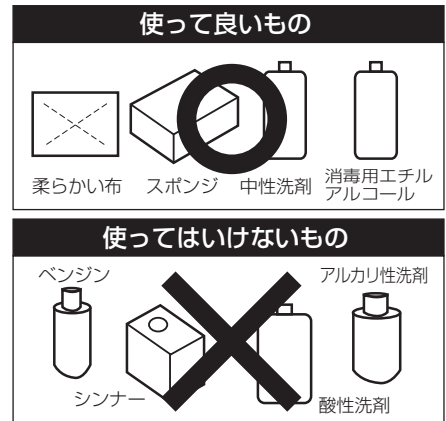
重要

簡易点検記録表は貯蔵庫を廃棄した後も3年間保管してください。

簡易点検は3ヶ月に1回以上となっており、実施後は簡易点検記録表に点検の内容を記入してください。

5.2.掃除箇所と方法

- ①電源プラグを抜いて、運転を停止します。
- ②洗剤を使う場合は、薄めた中性洗剤を柔らかい布かスポンジに含ませて拭いてください。
次に、洗剤が残らないよう、水拭きしてください。**水をかけて洗わないでください。**
- ③カビが見られるときは、消毒用エチルアルコールをスプレーすると効果があります。アルコールの臭いなくなるまでドアを開けておいてください。



警告

- 1.消毒用エチルアルコール以外の溶剤（例えばベンジンやシンナーなど）や酸性やアルカリ性の洗剤（風呂用洗剤など）は絶対に使わないでください。
- 2.冷蔵ユニットには直接水をかけないでください。漏電や故障の原因になります。

5.3.貯蔵庫の廃棄について

- 長年お使いいただいた後、廃棄される場合は、必ずドアと冷蔵ユニットをはずし、本体と別にしてください。
- 廃棄は廃棄物処理法に基づいた適正な処理をしてください。
(不法投棄は絶対にしないでください。廃棄物処理法により罰せられます。)
- 地域により廃棄方法や区分が異なることがあります。
詳しくは、各市町村の廃棄担当部署にご確認の上、処理をしてください。
- 廃棄には費用が掛かりますので、お客様にてご負担をお願い致します。

警告

- 1.ドアをはずしていないと、子供が閉じ込められて事故の原因になります。
- 2.子供が遊ぶ場所に放置しないでください。

冷蔵ユニットには、冷媒としてフロンを充てんしています。

- フロン類の回収を第一種フロン類充てん回収業者に依頼してください。
- 充てん回収業者がフロン類を回収した際に発行される引取証明書(原本)は3年間保管してください。
- 廃棄物・リサイクル業者に機器を引渡す際には引取証明書の写しを作成し、機器と一緒に渡してください。

重要

- 地球環境保護のため、次の事が法律で決められていますので必ず守ってください。
 - 1.この製品に封入されている冷媒をみだりに大気中に放出しないでください。
 - 2.この製品の整備・廃棄時は、封入されている冷媒を回収してください。
フロン類の回収を行っていない機器の取り引き等は禁止されています。

冷媒の回収は第一種フロン類充てん回収業者に依頼されるか、ご購入先に相談してください。

※フロン類の回収には費用が掛かりますので、ご負担をお願い致します。

- この製品に使用しているフロンは次の通りです。

| | | |
|-------|-----------------------|-------------------------|
| 機 種 | GBX5/GBX7/GBX10/GBX14 | GBX20/GBX21/GBX28/GBX32 |
| 冷媒の種類 | HFC-134a | |
| 冷媒の量 | 87g | 115g |

6 組立要領

この章では、機械の組立について説明しています。

6.1.組立の前に

重要

- 組立作業は専門の作業者が行ってください。誤った作業をすると感電・火災・ケガ・故障の原因になります。
- 作業に適した服装と靴で作業してください。
- 体調が良くない、フラフラするなど健康に異常がある時は作業しないでください。思わぬ作業ミスやケガの恐れがあります。
- 連携作業は、足元を確認した上で声を掛け合って行ってください。
- 本体上部での作業(冷蔵ユニットの取付等)はしっかりした足場を用意し、足元を十分に確認してから行ってください。
- 必要な工具を準備してください。●必要な部品が揃っていることを確認してください。

6.2.組立の手順

6.2.1.設置スペース

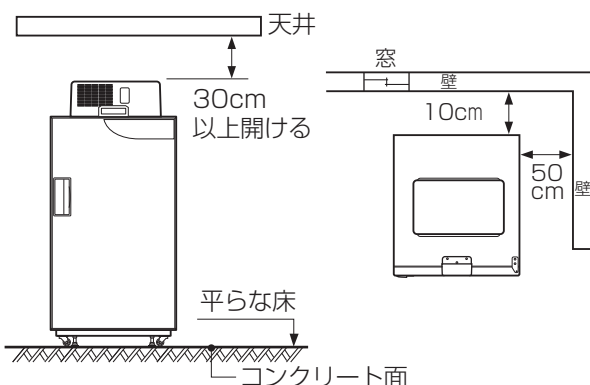
設置スペースを確保してください。

重要

- 1.本体の周囲には、左右50cm、後面10cm、上面30cm以上のスペースを取ってください。
- 2.設置場所は平らな所で、しっかりしている床面（コンクリート床）に設置してください。
床面がしっかりしていないと、貯蔵物の重量により本体の水平がくずれます。本体の水平がくずれると、庫内に水滴が落ちてくる可能性があります。
- 3.直射日光が本体に当たらないようにしてください。
(電気の消費が増すと同時に冷蔵ユニットのコンプレッサに無理がかかります。)
- 4.換気ができる所に設置してください。
(電気の消費が増すと同時に冷蔵ユニットのコンプレッサに無理がかかります。)

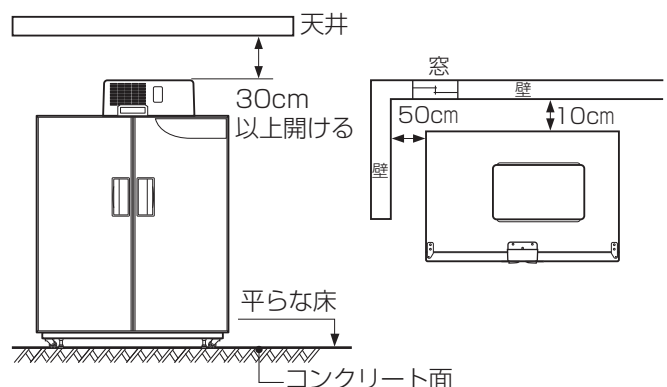
GBX5/GBX7/GBX10/GBX14

※図はGBX14



GBX20/GBX21/GBX28/GBX32

※図はGBX21



6.2.2.組立・設置に必要な工具類

必要な工具類を準備してください。

| 機 種 | | GBX5 | GBX7 | GBX10 | GBX14 | GBX20 | GBX21 | GBX28 | GBX32 |
|--------------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ボックスレンチ | 10mm | | | | | ○ | | | |
| ス パ ナ | 10mm | | | | | ○ | | | |
| | 24mm | | | | | ○ | | | |
| ⊕ ドライバー | 大 | | | | | ○ | | | |
| | 中 | | | | | ○ | | | |
| 脚 | 立 | | | | | ○ | | | |
| ヘルメット・安全靴・手袋 | | | | | | ○ | | | |

6.2.3.梱包部品の確認

部品が揃っていることを確認してください。

- ① 梱包を解きます。② 本体の中に、冷蔵ユニットと部品が入っています。確認をしてください。

| 機 種 | | GBX5 | GBX7 | GBX10 | GBX14 | GBX20 | GBX21 | GBX28 | GBX32 |
|---------------|-----------------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 冷蔵ユニット (アース線) | | | | | | 1式 | | | |
| す の こ | | | | | | 1 | | | |
| 部 品 | 操 作 ボ ッ ク ス | | | | | 1 | | | |
| | 排 水 ホ ー ス | | | | | 1 | | | |
| | コネクタカバー | | | | | 1 | | | |
| | 後付けアジャストボルト | | | — | | 1 | — | 1 | |
| | ホ ー ス サ ド ル | — | | | | 2 | | | |
| | A D J プ ラ グ | — | | | | 2 | | | |
| | ADJ プラグ断熱シート | — | | | | 2 | | | |
| | キ ー | | | — | | 2 | | | |
| | M4×12 バインド小ネジ | — | | | | 4 | | | |
| | M6×20 平座金付六角ボルト | | | 7 | | 8 | 7 | 8 | |
| M4×6 トラス小ネジ | | | | | 1 | | | | |
| 取 扱 説 明 書 | | | | | | 1 | | | |
| お 客 様 用 説 明 書 | | | | | | 1 | | | |

6.組立要領

6.2.4.貯蔵庫の設置

GBX5/GBX7/GBX10/GBX14の場合

①本体下の車輪固定板をはずします。

- 1.スパナ10mm又はボックスレンチ10mmで左右の固定ボルト4カ所をはずします。
- 2.本体を手で、右方向に押します。
- 3.車輪固定板がはずれます。
- 4.ダンボールと保護シートをはずします。

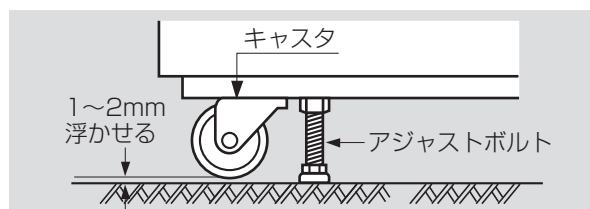
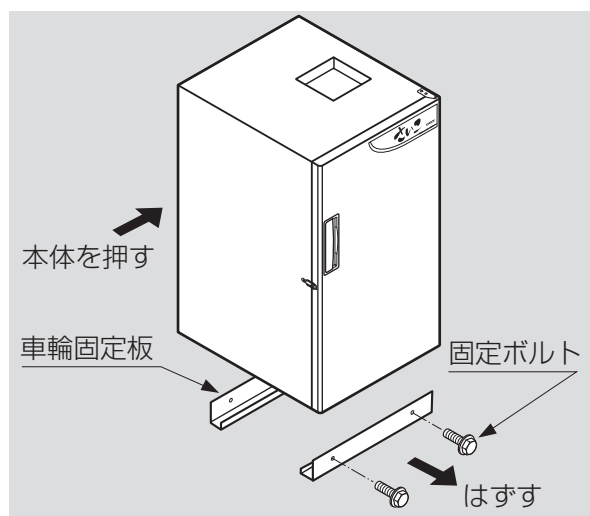
②設置場所に固定します。 **前方調整**

土間や板の間などの床面が柔らかい場所には設置しないでください。

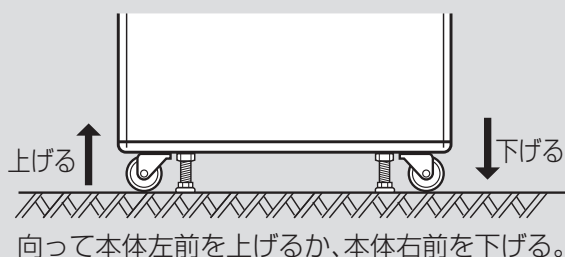
- 前側のアジャストボルトを下げ、本体が動かないようにします。

重要

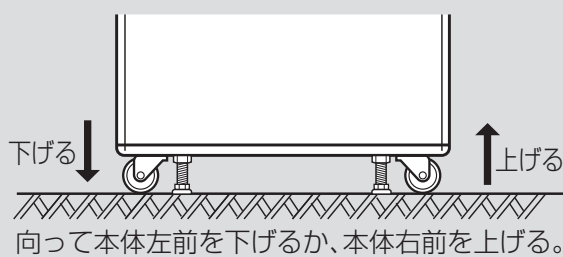
- 1.スパナ24mmでアジャストボルトを調整します。
- 2.水平はドアに歪みがないようにドアを開閉しながら調整してください。



●ドア左側が本体より高いとき



●ドア左側が本体より低いとき



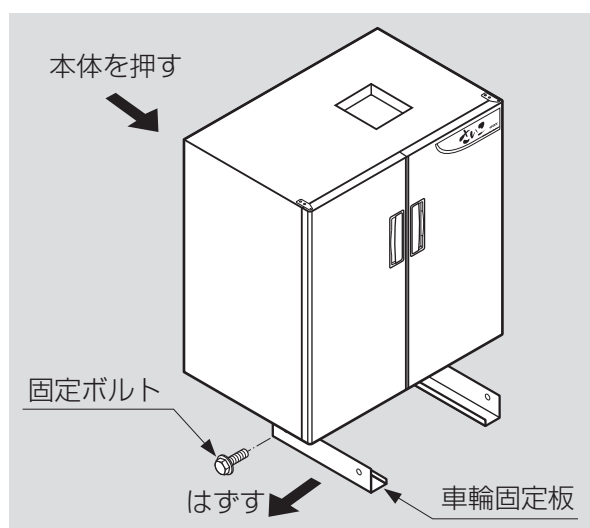
GBX20/GBX21/GBX28/GBX32の場合

①本体下の車輪固定板をはずします。

- 1.スパナ10mm又はボックスレンチ10mmで左右の固定ボルト4カ所をはずします。
- 2.本体を手で、前方向に押します。
- 3.車輪固定板がはずれます。
- 4.ダンボールと保護シートをはずします。

②設置場所に固定します。

土間や板の間などの床面が柔らかい場所には設置しないでください。



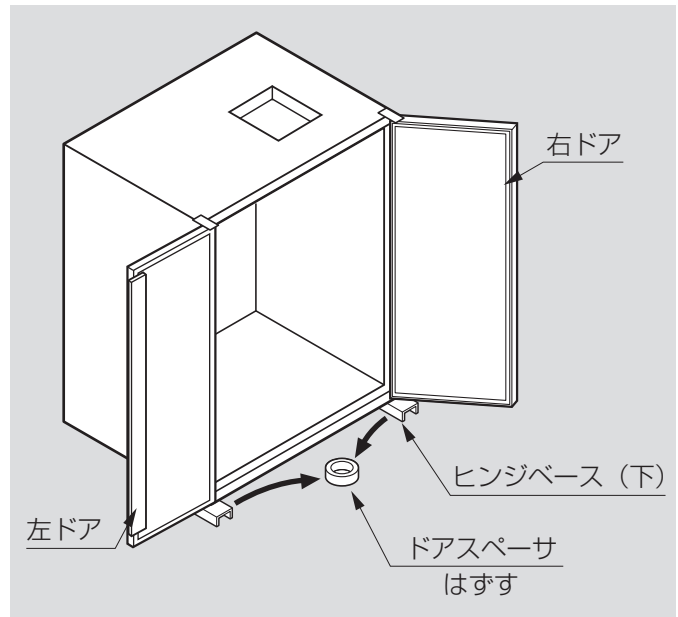
全型式

③ ドアスペーサをはずします。

1. ドアを開けます。
2. ヒンジベース（下）に乗っているドアスペーサをはずします。
（1ドアは1個、2ドアは2個あります。）

注意

- ドアスペーサは、輸送時にヒンジ軸（下）ブッシュを保護するためのもので、設置後には不要となります。
【材質：POM（ポリアセタール）】
- ドアスペーサを付けたままにしておきますと、ドアが自動的に閉まらない場合があります。



6.2.5.冷蔵ユニット、排水ホースの組付け

① 本体上部に冷蔵ユニットを乗せ、ボルトで固定します。(平座金付六角ボルトM6×20)

警告

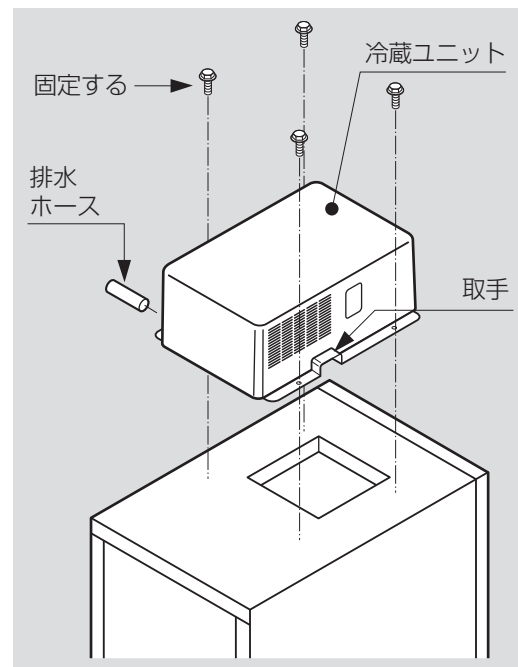
冷蔵ユニットを取り付ける前に、必ず本体をアジャストボルトで固定してあることを確認してください。
作業中、本体上部から冷蔵ユニットが落下したりケガをする恐れがあります。

重要

- 冷蔵ユニットを運ぶ時は、必ず取手を持って運んでください。取手以外の所を持つと手を滑らせ冷蔵ユニットが落下し破損・変形します。
- 冷蔵ユニット底面の発泡スチロール、パッキンは取外さないでください。
- 冷蔵ユニットを乗せる連携作業は、足元を確認した上で、声を掛合ってください。

- ② 排水ホースを冷蔵ユニットの排水ドレンパイプに差し込みます。
排水ホースの先が下向きになるように差し込んでください。 (GBX5/GBX7の場合)

GBX5/GBX7の場合



注意

- 根元までしっかり差し込んでください。
- 排水ホースを差し込むとき、排水ドレンパイプに無理な力がかからないようにしてください。

6.組立要領

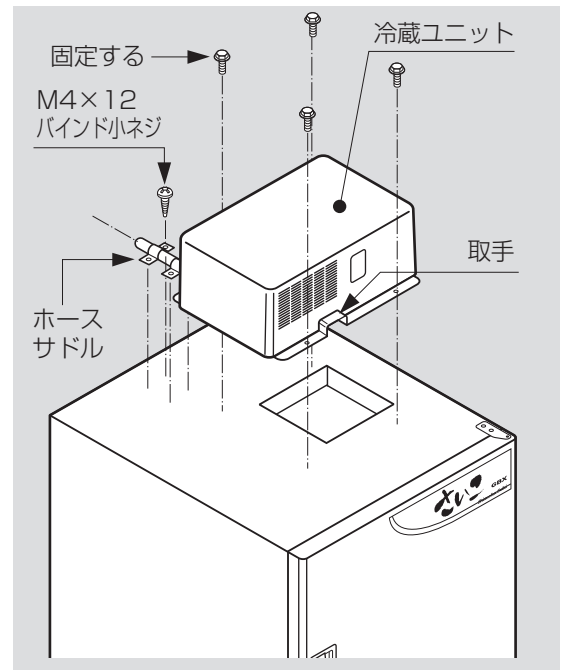
- ③排水ホースを冷蔵ユニットの排水ドレンパイプに差込みます。
排水ホースをホースサドルで本体に固定します。
(M4×12バインド小ネジ)

GBX10~GBX32の場合

注意

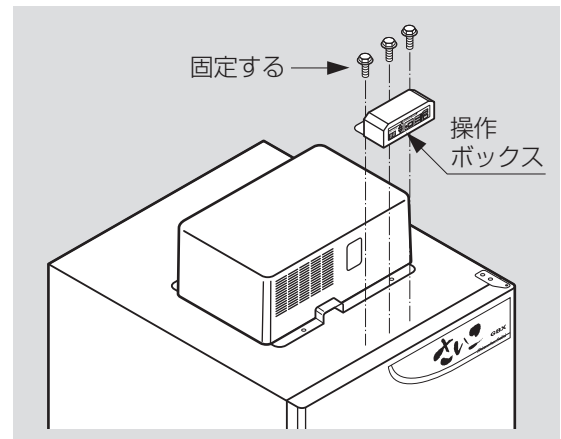
- 根元までしっかり差込んでください。
- 排水ホースを差し込むとき、冷蔵ユニット側の排水ドレンパイプに無理な力がかからないようにしてください。
- 排水ホースが浮き上がらないように、ホースサドルで固定してください。
- 排水ホースが長い場合はケガに注意してカッターなどで切断してください。

GBX10~GBX32の場合



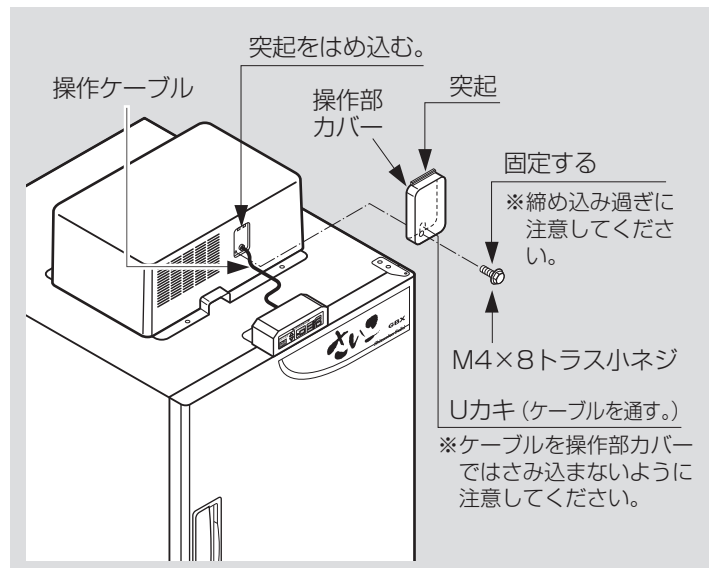
6.2.6.操作ボックスの組付け

- ①天パネルに、操作ボックスを仮置きし、M6×20平座金付六角ボルト(3本)で固定します。
- ②冷蔵ユニットのコネクターに操作ケーブルを接続します。操作ケーブルは確実に差し込んでください。
- ③操作部カバーの上側突起部分を冷蔵ユニットにはめ込みます。操作ケーブルを操作部カバーのUカキ部に挟み込みます。操作部カバーをM4×8トラス小ネジで固定します。



注意

- 操作部カバーは必ず取り付けてください。感電の恐れがあります。
- 操作ケーブルを操作部カバーで挟み込まないように注意してください。
- M4×8トラス小ネジを締め込みすぎると、ネジが空回りします。



6.2.7.アジャストボルトの調整 GBX20/GBX21/GBX28/GBX32の場合

前方調整

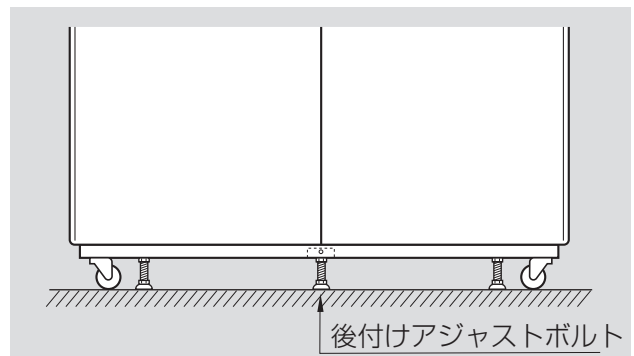
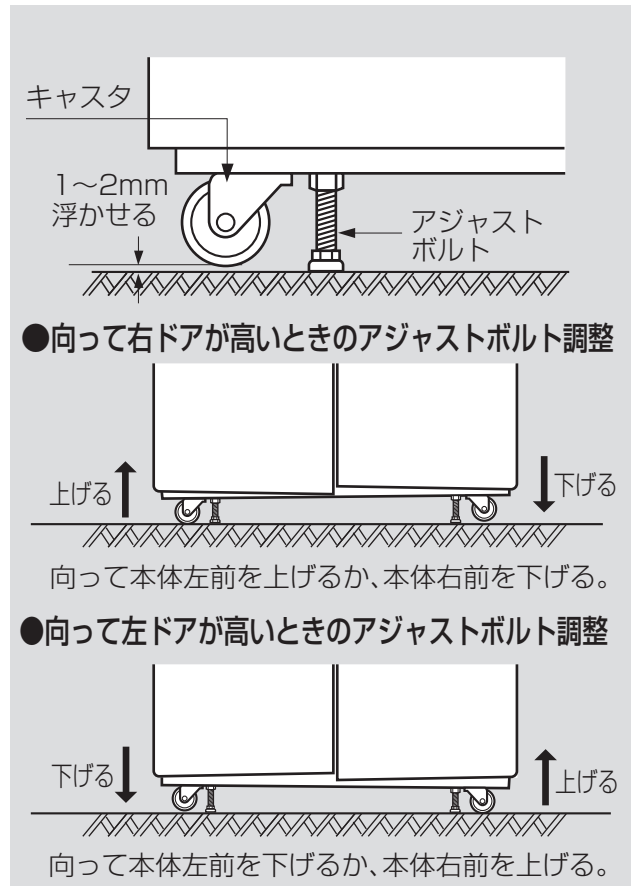
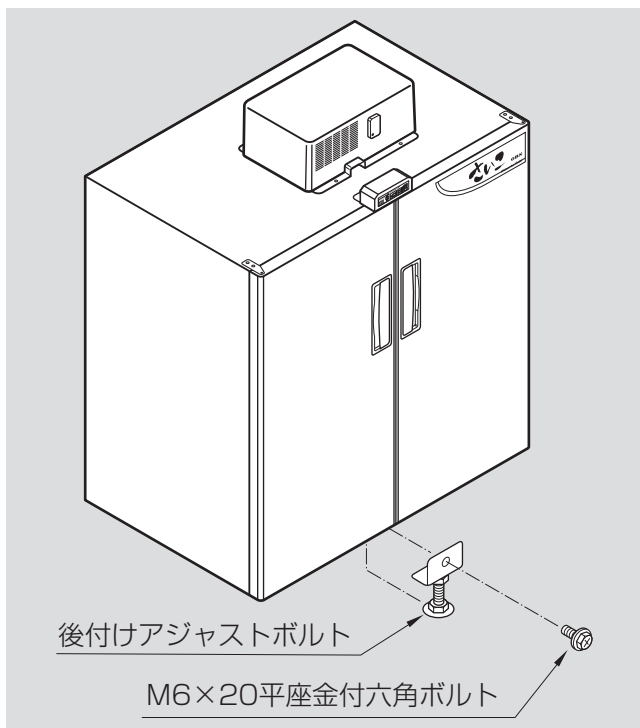
- ①設置場所に固定します。
土間や板の間などの床面が柔らかい場所には設置しないでください。
- 前側のアジャストボルトを下げて、本体が動かないようにします。

重要

- 1.スパナ24mmでアジャストボルトを調整します。
- 2.水平はドアに歪みがないようにドアを開閉しながら調整してください。

GBX20/GBX28/GBX32の場合

- ②後付けアジャストボルトを取付けます。
(M6×20平座金付六角ボルト)
- 後付けアジャストボルトを前側補強にある穴(楕円)に差し込みます。
 - 平座金付六角ボルトで固定します。
 - アジャストボルトを地面に付くまで下げます。



警告

後付けアジャストボルトを組み付けずに米袋を入れると床が変形(たわむ)します。必ず組み付けてください。

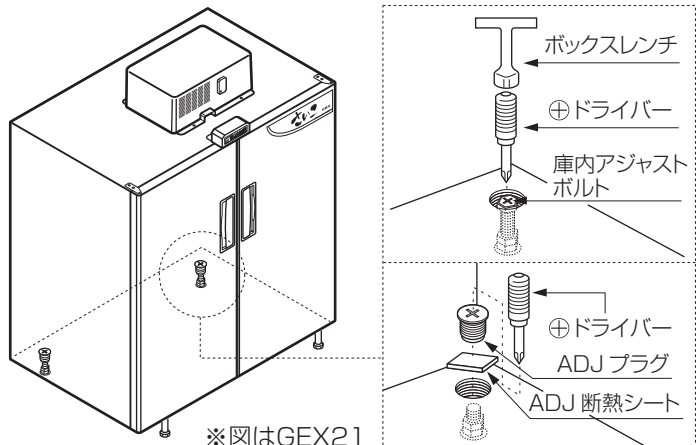
※GBX21には、後付けアジャストボルトがありません。

6.組立要領

GBX14~GBX32の場合

後方調整 (庫内)

- 庫内アジャストボルトを下げ、本体が動かないようにします。
- 庫内アジャストボルトを⊕ドライバー(大)で下げます。
- 接地面に庫内アジャストボルトが付いたらボックスレンチ 10mm で水平調整します。
- ADJ 断熱シートを庫内アジャストボルトに当たるまで詰め込みます。
- ADJ プラグを⊕ドライバー(大)でネジ込みます。(庫内床面と同一面になるまでネジ込む。)



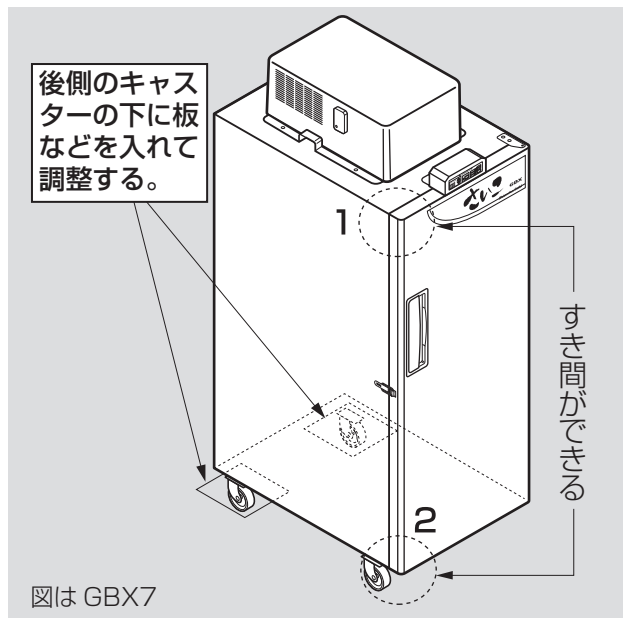
重要

- ADJ プラグを入れ忘れると庫内が結露します。
- ADJ プラグ、ADJ 断熱シートは、庫内アジャストボルトを地面まで下げてから、ネジ込んでください。
- ADJ 断熱シートの真ん中を押しながら、ゆっくり詰め込んでください。
- ADJ 断熱シートを入れないと、ADJ プラグが結露することがあります。

- ドアゴムと本体のすき間を調整します。

GBX5~GBX7の場合

ドアゴム (マグネットパッキン) と本体の間ですき間が出るときは、本体に歪みがあります。後側のキャスターの下に板等を入れて本体の歪みを取ってください。



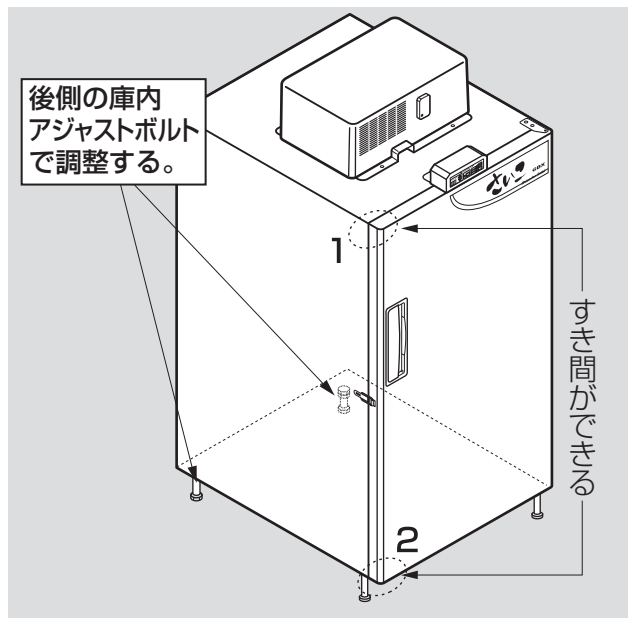
図は GBX7

すき間の位置と調整

| | すき間の位置 | 本体の調整方法 |
|---|-----------|--------------------|
| 1 | 左側上部が空くとき | 右後側を下げる 左後側を上げる |
| 2 | 左側下部が空くとき | 右後側を上げる 左後側を下げる |

GBX10~GBX14の場合

ドアゴム (マグネットパッキン) と本体の間ですき間が出るときは、本体に歪みがあります。後側のアジャストボルトを調整して本体の歪みを取ってください。

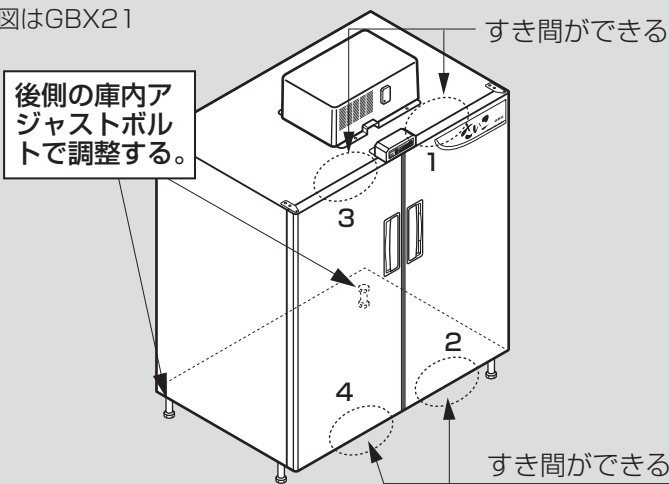


すき間の位置と調整

| | すき間の位置 | 本体の調整方法 |
|---|-----------|--------------------|
| 1 | 左側上部が空くとき | 右後側を下げる 左後側を上げる |
| 2 | 左側下部が空くとき | 右後側を上げる 左後側を下げる |

GBX20/GBX21/GBX28/GBX32の場合

※図はGBX21



すき間の位置と調整 (GBX20/GBX21/GBX28/GBX32)

| | すき間の位置 | 本体の調整方法 |
|---|----------------|--------------------|
| 1 | 右ドア中央部の上側が空くとき | 右後側を下げる 左後側を上げる |
| 2 | 右ドア中央部の下側が空くとき | 右後側を上げる 左後側を下げる |
| 3 | 左ドア中央部の上側が空くとき | 左後側を下げる 右後側を上げる |
| 4 | 左ドア中央部の下側が空くとき | 左後側を上げる 右後側を下げる |

6.2.8.電源の確認

電源の確認をしてください。

警告

1. 15A以上のアース端子付専用コンセントを設けて単独で使用してください。
2. 他の機械の電源とのたこ足配線は絶対しないでください。
3. 安全のため漏電ブレーカ(定格電流15A/定格感度電流30mA)を取付けてください。
4. コードリールは使用しないでください。
5. 延長コードを使用するときは、2mm²以上のキャプタイヤコードを使用してください。長さは、10m未満にしてください。
6. 電源コードは踏みつけないでください。

6.3.組立後の確認

組立後の確認を行ってください。チェックリスト内容が全てOKとなるようにしてください。

| 項目 | 確認チェック事項 | チェック | 対応 |
|------------|--|------|---|
| 1.据付 | ●本体は傾いていないか ●ドアにスキ間がないか | | ●24・27・28ページを参照 ●28・29ページを参照 |
| 2.組立 | ●本体の回りにスペースはあるか ●直射日光はあたらないか ●換気はよいか(35℃以下) ●排水ホースはしっかり接続されているか ●排水ホースの浮き上がりはないか | | ●設置スペースを参照 ●日除けをしてください ●窓を開けてください ●25、26ページを参照 ●25、26ページを参照 |
| 3.ネジ部分の締付け | ●ボルトは締付けたか ●仮止め箇所はないか | | ●締付ける ●締付ける |
| 4.ラベル | ●警告・注意などの警告表示ラベルの汚損はないか | | ●取替えてください |
| 5.漏電ブレーカ | ●付いているか | | ●付いていない場合は顧客先依頼事項とする |
| 6.電源コード | ●延長コードを使う場合は太さ2mm ² 以上あるか、長さ10m未満か | | ●太さ2mm ² 未満は取替えをし10m以上は電気工事店へ依頼する |
| 7.アース線 | ●アース線は接続しているか | | ●アース線を接続してください。 |
| 8.電源を入れる | ●冷蔵運転開始・庫内に冷却空気が出ていることを確認する(設定温度は外気温度以下) | | ●運転操作は11~14ページを参照する |

7 困ったときには

この章では、機械の様子を調べていただくこと、処置していただくこと、および参照していただくページについて説明しています。

機械の様子がおかしいと思ったときには、まず次のことをお調べください。容易に処置できることがあります。それでもなお調子が悪いときは、購入先、又は、弊社にご連絡ください。

| 機械の様子 | 調べていただくこと | 処置していただくこと | 参 照 |
|---|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ●設定温度まで冷えない ●庫内温度が点滅する | <ol style="list-style-type: none"> 1.直射日光が当たっていませんか。 2.周囲の温度が高くなっていませんか。(35℃以下で使用) 3.ドアを頻繁に開けていませんか。 4.吸込口にホコリがついていませんか。 5.冷蔵ユニットの前後に物が置かれていませんか 6.庫内に物を詰めすぎていませんか。 7.設定温度は希望の温度に設定してありますか。 8.ドアにすき間がありませんか。 9.ドアが少し開いていませんか。 10.凝縮器のファンは動いていますか。(圧縮機と同時運転) 11.熱いものを入れてませんか。 | <ol style="list-style-type: none"> 1.直射日光を防ぐ。 2.風通しを良くするように工夫する。 3.ドアの開閉回数を減らす。 4.ホコリの確認をし、ホコリがあれば掃除をする。 5.物を取り除く。 6.庫内の物を少なくする。 7.設定温度が違っていれば再設定する。 8.ドアのすき間をなくす。 9.ドアを確実に閉める。 10.購入先にご連絡ください。 11.熱いものは、冷めてから入れる。 | <p>P.12</p> <p>P.12</p> <p>P.12</p> <p>P.21</p> <p>P.21</p> <p>P.16</p> <p>P.14</p> <p>P.29</p> <p>P.30</p> <p>P.19</p> <p>P.12</p> |
| エラーコード E3~E7が表示される (点滅) | <ol style="list-style-type: none"> 1.部品の故障です。 | <ol style="list-style-type: none"> 1.購入先にご連絡ください。 | <p>P.15</p> |
| 庫内がまったく冷えない | <ol style="list-style-type: none"> 1.電源が入っていますか。 | <ol style="list-style-type: none"> 1.電源プラグを確認する。 | <p>P.13</p> |

| 機械の様子 | 調べていただくこと | 処置していただくこと | 参 照 |
|-------------|---|--|--|
| 設定温度以下を表示する | <ol style="list-style-type: none"> 1.外気温度が設定温度以下になっていませんか。 2.庫内に物を詰めすぎていませんか。 3.庫内の冷氣循環路は確保されていますか。 4.運転開始直後ですか。 5.設定温度は希望の温度に設定してありますか。 | <ol style="list-style-type: none"> 1.加温機能はありませんのでそのままご使用ください。 2.庫内の物を少なくする。 3.冷氣循環路を確保する。 4.運転開始直後は、庫内温度が不安定のため設定温度以下を表示することがあります。庫内温度が安定するまでに数日間かかります。 5.設定温度が違っていれば再設定する。 | <p>P.11</p> <p>P.17</p> <p>P.13</p> <p>P.11 P.17</p> <p>P.14</p> |
| 庫内に水滴が落ちてくる | <ol style="list-style-type: none"> 1.排水ホースは浮き上がっていませんか。 2.排水ホースはしっかり差し込まれていますか。 3.本体が前後左右に傾いていませんか。 | <ol style="list-style-type: none"> 1.ホースサドルでしっかりと固定し、浮き上がりをなくす。 2.排水ホースを接続口にしっかり差し込む。 3.本体を水平にする。 | <p>P.27</p> <p>P.26 P.27 P.29 P.30</p> |
| 庫内に露がつく | <ol style="list-style-type: none"> 1.ADJプラグはしっかり入っていますか。 2.ドアにすき間がありませんか。 | <ol style="list-style-type: none"> 1.ADJプラグをしっかりと入れる。 2.ドアをしっかりと閉める。 | <p>P.29</p> <p>P.19</p> |
| 本体の外に露がつく | <ol style="list-style-type: none"> 1.周囲の温度や湿度が高くありませんか。 2.ドアの合わせ部に露がついていませんか。 3.ADJプラグはしっかり入っていますか。 4.ADJ断熱シートは入れてありますか。 | <ol style="list-style-type: none"> 1.菜庫の設置してある室内の温度が35℃以上の場合や湿度の高い時は換気をよくするよう工夫する。 2.ドアの合わせ部には露がつくことがあります。水の量が多い場合は水受け（お客様でご用意願います）で受けてください。 3.ADJプラグをしっかりと入れる。 4.ADJ断熱シートを入れる。 | <p>P.21</p> <p>P.18</p> <p>P.29</p> <p>P.29</p> |
| ドアが傾いている | <ol style="list-style-type: none"> 1.床面が柔らかくありませんか。 2.床面が凸凹で本体がひずんでいませんか。 3.ドアスペーサを取り外されましたか。 | <ol style="list-style-type: none"> 1.床の固い設置場所に変更してください。 2.アジャストボルトで調整してください。 3.ドアスペーサを取りはずしてください。 | <p>P.5</p> <p>P.25 P.29 P.26</p> |
| 排水パイプから水が出る | <ol style="list-style-type: none"> 1.高湿の設定になっていませんか。 2.ドアにすき間がありませんか。 3.ドアを頻繁に開けていませんか。 | <ol style="list-style-type: none"> 1.玄米貯蔵であれば、低湿設定にしてください。高湿設定でご使用になる時は、別売りの排水ホースをご利用ください。 2.ドアをしっかりと閉める。 3.ドアの開閉回数を減らす。 | <p>P.14 P.17</p> <p>P.19 P.12</p> |

8

連絡先

機械に異常が発生し、原因が不明で適切な処置ができない場合は、購入先へご連絡ください。

購入先へ連絡がつかない場合は、背表紙の連絡先（最寄りの弊社営業所もしくは営業本部）へご連絡ください。

| | |
|-------|--|
| 購 入 先 | |
| 住 所 | |
| T E L | |

◎販売店に連絡がつかない場合は、最寄りの弊社営業所もしくは営業本部へご連絡ください。

静岡製機株式会社

| | | | |
|--------|--------------------------------|--------------------|--------------------|
| 北海道営業所 | 〒007-0804 札幌市東区東苗穂4条3丁目4番12号 | TEL.(011) 781-2234 | FAX.(011) 780-2273 |
| 東北営業所 | 〒989-6136 宮城県大崎市古川穂波3丁目1番14号 | TEL.(0229) 23-7210 | FAX.(0229) 21-1330 |
| 新潟営業所 | 〒950-0923 新潟県新潟市中央区姥ヶ山1丁目5番30号 | TEL.(025) 287-1110 | FAX.(025) 257-1197 |
| 関東営業所 | 〒302-0017 茨城県取手市桑原1424-1 | TEL.(0297) 73-3530 | FAX.(0297) 70-1137 |
| 中部営業所 | 〒437-1121 静岡県袋井市諸井1300 | TEL.(0538) 23-1725 | FAX.(0538) 23-1726 |
| 北陸営業所 | 〒920-0365 石川県金沢市神野町東52 | TEL.(076) 249-6177 | FAX.(076) 240-9333 |
| 関西営業所 | 〒661-0032 兵庫県尼崎市武庫之荘東2丁目10-8 | TEL.(06) 6432-7890 | FAX.(06) 6434-2184 |
| 中四国営業所 | 〒700-0975 岡山県岡山市北区今2丁目8-12 | TEL.(086) 244-4123 | FAX.(086) 244-9300 |
| 九州営業所 | 〒835-0004 福岡県みやま市瀬高町山門1841-1 | TEL.(0944) 88-9793 | FAX.(0944) 88-9794 |
| 営業部 | 〒437-1121 静岡県袋井市諸井1300 | TEL.(0538) 23-2822 | FAX.(0538) 23-2890 |

ホームページアドレス <https://www.shizuoka-seiki.co.jp/>

フロン排出抑制法に基づく低温貯蔵庫 第一種特定製品 簡易点検記録表

| 機種 | 型式 | 機番 | 管理責任者 |
|-----------------|--|---------------|-------|
| 点検項目 | 点検基準 | 点検年 月 日 | |
| 1 機器の騒音・振動 | 異常音がないこと 異常振動がないこと | 点検者 | |
| 2 機器の状態確認 | (目視) 機器周辺に油漏れ 油にじみがないこと (目視) 凝縮器(空気を取込む 部分)にホコリの付着 がないこと | 3ヶ月に1回以上 | |
| 3 機器の破損、腐食 | (目視) 破損がないこと 著しい腐食がないこと | | |
| 4 機器の温度 調整機能 | 冷えること | | |
| 5 気付き事項 | | | |

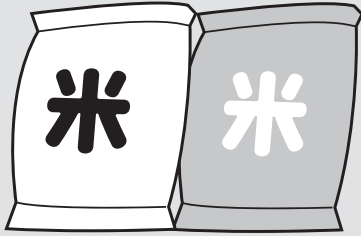
※上記の不具合があった場合は、購入店にお問い合わせ下さい。

冷媒の漏えいを発見した場合は、速やかに漏えい箇所の特定及び修理を依頼して下さい。

※[記録の保管] 低温貯蔵庫を廃棄してから3年間は点検表を保管してください。

保冷できるものについて

●玄米

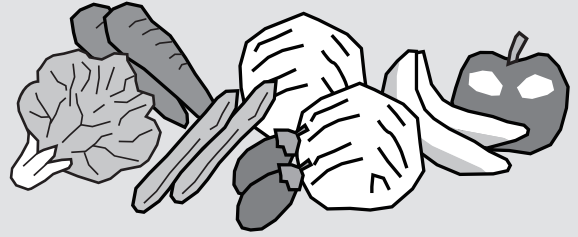


●密封された状態の飲み物



●野菜・果物類 ※1

(収穫から出荷までの一時貯蔵に)
(使用する場合は3日間が限度)



※1: 種類によって貯蔵温度、貯蔵期間が大きく変わりますので注意が必要です。水切りした直後の野菜、表面に水分が付着している野菜は保冷出来ません。野菜を入れる場合は、必ず密封容器に入れるか食品用ラップフィルムに包んで密封してから貯蔵してください。

保冷できないものについて (上記以外のもの全て)

【参考例】

●肥料



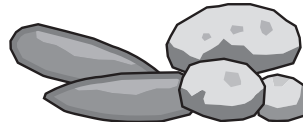
●薬品



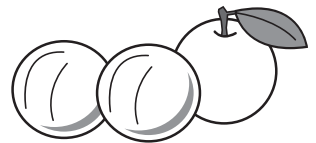
●腐食性の食物

(食塩、タマゴ、マヨネーズ、漬け物、梅干し、
大豆、キノコ類、魚介類、切り干し大根 等)

●いも類



●柑橘類



保冷できないものを入れて使用した場合、冷蔵ユニットが故障することがあります。
保冷できないものを入れた場合は保証対象外となります。
保冷できないものについては保存容器の気密性の優劣に依らず、入れないでください。